

4

室内装備品の使いかた

エアコン

吹き出し口の調整	4-2
吹き出し口表示と使用目的	4-3
エアコンの使いかた	4-4
フルオートエアコン（マルチファンクションディスプレイ装備車）	4-5
フルオートエアコン（マルチファンクションディスプレイ装備車以外）	4-12
マニュアルエアコン	4-17
感知センサー	4-21
エアフィルター	4-21

オーディオシステム

あらかじめ知っておいていただきたいこと	4-22
CDプレーヤー&AM/FMチューナー一体オーディオ [MP3/WMA対応]	4-28
オーディオリモートコントロールスイッチ	4-38

室内装備

カップホルダー	4-40
ボトルホルダー	4-42
サンバイザー	4-43
小物入れ	4-44
サブトランク	4-47
トノカバー（5ドアのディーラーオプション）	4-48
電源ソケット	4-50
コートフック	4-51
カーゴフック（5ドア）	4-52
買い物フック（5ドア）	4-53
室内の照明	4-54

マルチファンクションディスプレイ

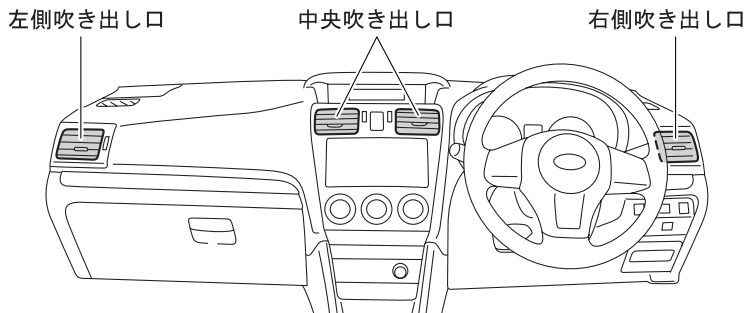
マルチファンクションディスプレイの機能	4-57
操作スイッチ	4-58
オープニング画面	4-58
メンテナンスチェック画面	4-60
基本画面	4-61
エンディング画面	4-68
カスタマイズ機能	4-69
割り込み画面	4-93

インフォメーションメーター

インフォメーションメーター	4-99
---------------	------

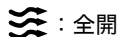
エアコン

吹き出し口の調整



■中央吹き出し口および左右吹き出し口

吹き出し口のノブを上下左右に動かして風向きを調整します。
また、ダイヤルを動かすと吹き出し口を開閉することができます。

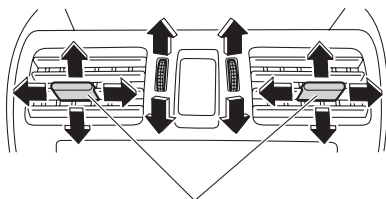


全開



全閉

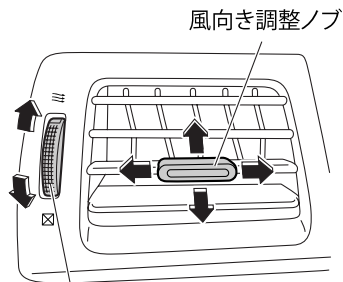
中央吹き出し口



風向き調整ノブ

401691

左右吹き出し口



風向き調整ノブ

吹き出し口開閉ダイヤル

401692

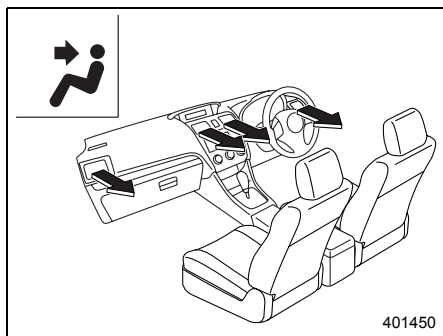
吹き出し口表示と使用目的

使用目的に合わせて吹き出し口を選択してください。

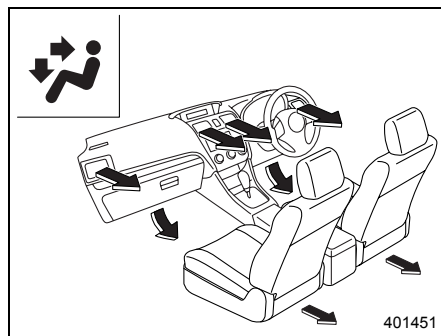
左右の吹き出し口からは、常時送風します。

左右の吹き出し口の送風を止めるときは、ダイヤルを動かして吹き出し口を閉じてください。

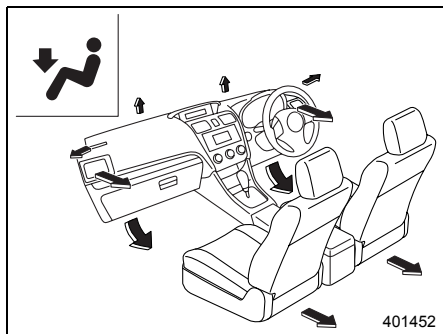
●上半身に送風したいとき



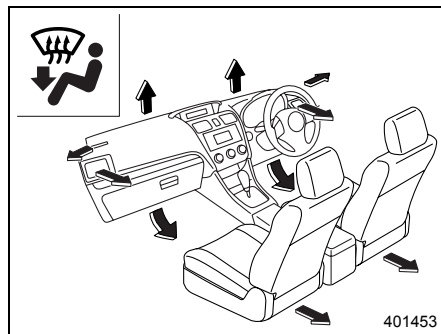
●上半身と足元に送風したいとき



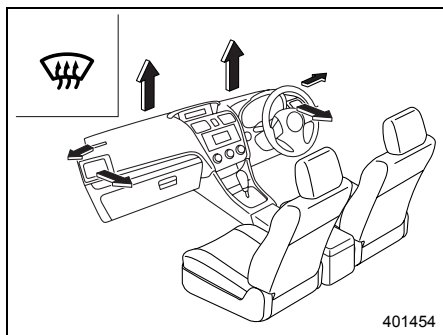
●足元に送風したいとき



●足元への送風と窓ガラスの曇りを取りたいとき



●窓ガラスの曇りを取りたいとき





室内装備品の使用かた

エアコンの使いかた

目的	吹き出し口 切り替え	風量調整	A/C	温度調整	内外気 切り替え	アドバイス
冷房	AUTO または 	AUTO または 希望風量	AUTO または ON	希望温度 (25付近 より低めま たは中間よ り左側)	AUTO または 外気導入	<ul style="list-style-type: none"> 早く冷やしたいときは、内外気切り替えを内気循環にしてください。 冷房の効きを高めたいときは、内気循環にしてください。
暖房	AUTO または 	AUTO または 希望風量	AUTO または ON	希望温度 (25付近 より高めま たは中間よ り右側)	AUTO または 外気導入	<ul style="list-style-type: none"> ウィンドウにも少し送風されますが、これはウィンドウの曇りを防止するためのものです。 顔が熱い場合は、温度調整ダイヤルを左側に動かし、適温に調整してください。
曇り除去と暖房	AUTO または 	AUTO または 希望風量	AUTO または ON	希望温度 (25付近ま たは中間)	AUTO または 外気導入	<ul style="list-style-type: none"> 設定温度または温度調整ダイヤルの位置によっては、曇り除去機能が低下する場合があります。
頭寒足熱	AUTO または 	AUTO または 希望風量	AUTO または ON	希望温度 (25付近ま たは中間)	AUTO または 外気導入	<ul style="list-style-type: none"> 温度設定を最大暖房または最大冷房にすると頭寒足熱にはなりません。冷風または温風のみ吹き出しになります。
曇り除去	AUTO または 	希望風量	AUTO または ON	(25付近 より高めま たは中間よ り右側)	AUTO または 外気導入	<ul style="list-style-type: none"> 夏場はウィンドウの曇りを除去する場合、温度調整は25付近より低めまたは中間より左側で使用してください。 外気温度と吹き出し風の温度差が大きいと、ウィンドウの外側が曇ることがあります。この場合、冷房機能を「OFF」にするか、温度調整ダイヤルを25付近より高めで使用するまたは右に動かしてください。
換気	AUTO または 	希望風量	AUTO または OFF	希望温度	AUTO または 外気導入	—

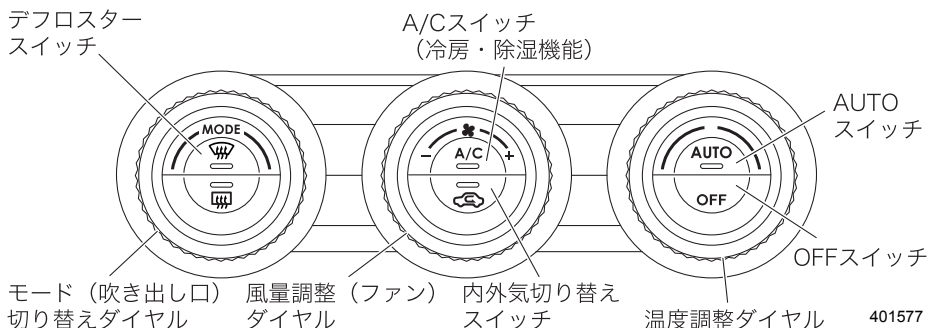
アドバイス

- 吹き出し口切り替えスイッチ / ダイヤルを  あるいは  に切り替えると、効果的に曇りを取るため、自動で除湿機能（A/Cスイッチ）がONになり、外気導入に切り替わります。

☆4-18ページ参照（マニュアルエアコン）、4-10、4-14ページ参照（フルオートエアコン）

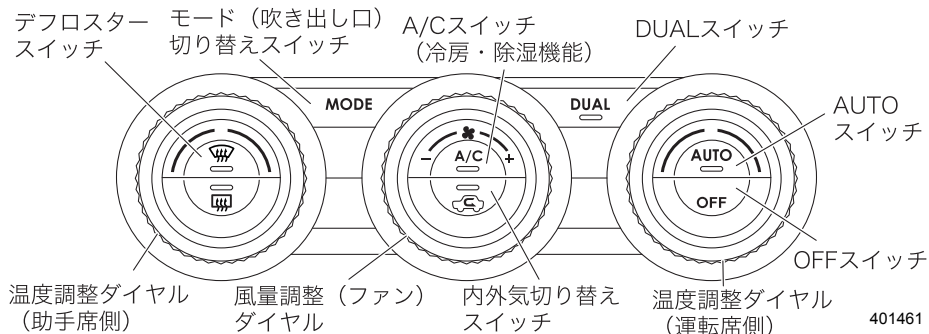
フルオートエアコン（マルチファンクションディスプレイ装備車）

シングルタイプ



左右独立タイプ

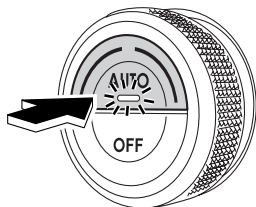
左右独立タイプは、運転席と助手席側の温度を別々に設定することができます。



室内装備品の使いかた

■フルオートでの使いかた

エンジンをかけているとき、AUTO スイッチを押します。温度調整ダイヤルで希望温度を設定します。各機能を自動的にコントロールし、室内を快適に保ちます。表示部に“FULL AUTO”と表示されます。




401462



401578

🏠 アドバイス

- エンジンがかかっているときにスイッチを操作してください。
- 冬季などでエンジンが冷えているときは、しばらくの間、デフロスター吹き出しモード 、外気導入になり、ファンは低速回転で作動します。
- オート作動中は、気温に応じて冷房・除湿機能が自動的に停止します。気温が低いときの曇り取りや除湿効果を高めたいときは、A/Cスイッチを押してください。ただし、A/Cスイッチの表示灯が点灯していない場合でも、制御上作動することがあります。（その場合はエンジン回転数が高くなります。）
- 設定温度を下げていくと、冷房・除湿機能は自動的に作動し、“A/C”表示が点灯します。
- 次の場合、冷房・除湿機能が作動しない場合があります。
 - － 室内の温度が低いとき
 - － 外気温度が0℃付近まで下がったとき
- 冷房中に吹き出し口から白煙が出ているように見えることがあります。これは湿度の高い空気が急激に冷やされて起こる現象で、異常ではありません。
- エンジンスイッチをOFFにしてエアコンを止めた場合、再始動時は止める直前の状態に戻ります。
- 停車中の冷房効果を上げるため、アイドリング回転が高くなります。CVT車はクリーブ現象が強くなりますので、ブレーキペダルを確実に踏んでください。
- 炎天下に駐車したときには、冷房を使う前にウィンドウを全開にするなどして熱気を追い出してください。
- 長時間冷風を身体に直接あてると、体調を崩す原因となることがありますのでご注意ください。

- 冷房・除湿機能は各部を潤滑するためにも月に2、3回程度作動させてください。また、長期間作動させていない場合は、エアコンの慣らし運転を行ってください。
- 冷えない場合、冷媒不足も考えられます。お近くのスバル販売店で点検を受けてください。

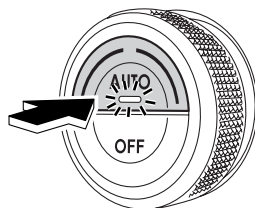
■手動選択で使うとき（マニュアル）

フルオート作動中、各スイッチ（温度調整ダイヤル、OFFスイッチを除く）のいずれかを操作すると、操作したスイッチの機能のみ固定され、他の機能は自動コントロールされます。このとき表示部の“FULL”が消えます。手動選択を解除するときはAUTOスイッチを押します。

■各スイッチの機能

●AUTOスイッチ

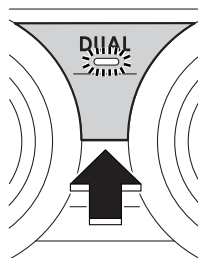
フルオートで使うときに押します。
設定温度に応じて、吹き出し口切り替えやファン風量、冷房・除湿機能の作動、内外気切り替えなどを全て自動制御します。
フルオート時はAUTOスイッチの表示灯が点灯します。



401462

●DUALスイッチ

DUALスイッチを押すと運転席側、助手席側の送風温度を別々に設定することができます（左右独立機能）。左右独立機能を使用しているときはDUALスイッチの表示灯が点灯します。
解除する場合はDUALスイッチを押します。



401466



アドバイス

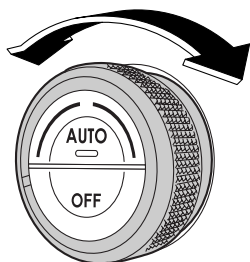
左右独立機能を解除したときは、運転席側の設定温度に切り替わります。

●温度調整ダイヤル

室内温度を設定するときに使います。

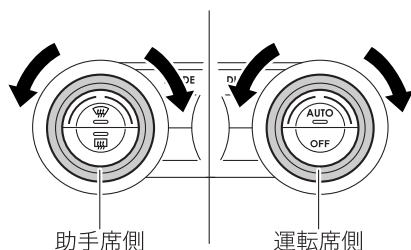
温度は18.5～31.5の範囲で0.5ずつ設定できます。LOまたはHIに設定したときは、それぞれ最大冷房または最大暖房となります。

シングルタイプ



401580

左右独立タイプ



401699

▼左右独立タイプ

運転席側、助手席側で送風温度をそれぞれ設定できる左右独立機能と、運転席側ダイヤルで運転席側、助手席側の両方の送風温度を設定できる左右連動機能があります。

左右独立機能：DUALスイッチ内の表示灯が点灯します。

左右連動機能から左右独立機能にするにはDUALスイッチを押す、または助手席側温度調整スイッチを操作します。

左右連動機能：DUALスイッチ内の表示灯は消灯します。

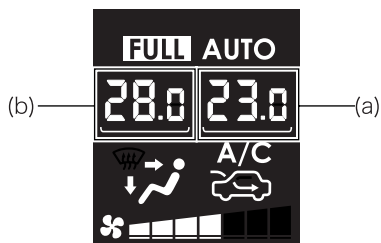
左右独立機能から左右連動機能にするにはDUALスイッチを押します。

表示部には、運転席側、助手席側それぞれの設定温度が表示されます。

ただし、左右連動時は(a)の温度のみ表示されます。

(a)運転席側設定温度

(b)助手席側設定温度



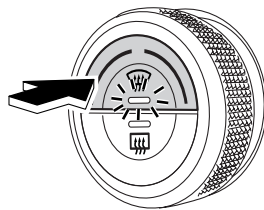
401465

🏠 アドバイス

- 運転席側と助手席側の設定温度の差が大きいか、温度を調整しきれない場合があります。
- 設定温度は記憶されています。ただし、バッテリーの接続を外したときは25.0にセットされます。

●デフロスタースイッチ

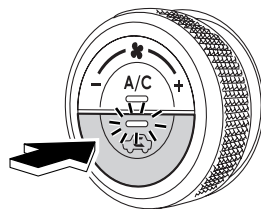
フロントガラス、サイドガラスの曇りや霜を取るときに使います。スイッチを押すと効果的に曇りを取るために、自動的に外気導入、除湿機能作動、デフロスター吹き出しにセットされます。デフロスター作動時は、デフロスタースイッチの表示灯が点灯します。デフロスタースイッチをもう一度押すと、デフロスター作動前の状態に戻ります。



401467

●内外気切り替えスイッチ

一時的に外気を遮断したい場合に使います。スイッチを押すごとに内気循環と外気導入が交互に切り替わります。内気循環のときはスイッチの表示灯が点灯します。早く冷房したいとき、または冷房の効きを高めたいときには、内気循環を使用してください。



401468

⚠️ 注意

内気循環は必要なときだけ使い、通常は外気導入を使ってください。内気循環で長時間使うと、万一、排気管に腐食や損傷による穴や亀裂が生じた場合、排気ガスによる一酸化炭素中毒の原因になるおそれがあります。また、ガラスが曇りやすくなりますので、内気循環で使用する場合は、A/Cスイッチを押して除湿機能を働かせて使用してください。

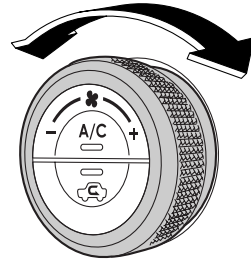
🏠 アドバイス

バッテリーの接続を外したとき、またはバッテリー電圧が低下した場合は表示灯が点滅することがありますが、異常ではありません。ただし、エンジン始動時に必ず表示灯が点滅する場合は電気系統の異常が考えられますので、お近くのスバル販売店で点検を受けてください。

●風量調整（ファン）ダイヤル

風量を調整できます。

右に回すほど強くなります。



401469

●モード（吹き出し口）切り替えスイッチ/ダイヤル

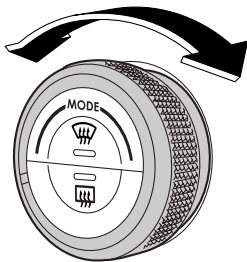
吹き出し口を固定するときに使います。

スイッチを押す（左右独立タイプ）またはダイヤルを回す（シングルタイプ）ごとに切り替わります。

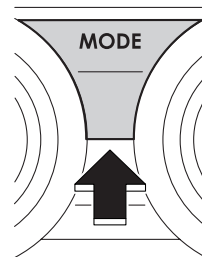
☆4-3ページ参照

シングルタイプ

左右独立タイプ







401579



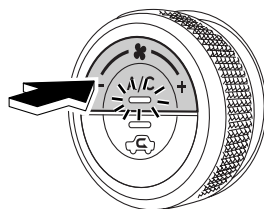
401470

アドバイス

- 吹き出し口を  (デフロスター) にするときは、デフロスタースイッチを押してください。
- 降雪時はフロントガラスの氷結を防止するため  で走行することをお奨めします。
-  を選択すると自動的に外気導入、除湿機能ONになります。
-  を選択時、顔が熱い場合は、温度調整スイッチを操作し、適温になるよう調整してください。
- エアコンをOFFにしても、モード切り替えスイッチを押す（左右独立タイプ）またはダイヤルを回す（シングルタイプ）とファン、冷房・除湿機能を作動させずに走行風だけの空調ができます。走行風による空調では、室内を外気温度より低くすることはできません。

●A/Cスイッチ

冷房・除湿機能の作動をONまたはOFFに固定するときに使います。スイッチを押すごとにONとOFFが交互に切り替わります。暖房時でもウインドウの曇りを取る場合や、除湿効果を高めたいときに使います。



401471

室内装備品の使いかた

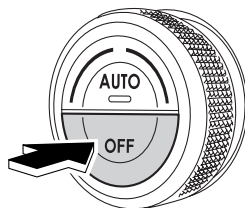
アドバイス

- 冷房・除湿機能はファンが作動していないときにスイッチを押しても作動しません。
- 気温が0℃付近まで下がったときは冷房・除湿機能が作動しない場合があります。

■停止するとき

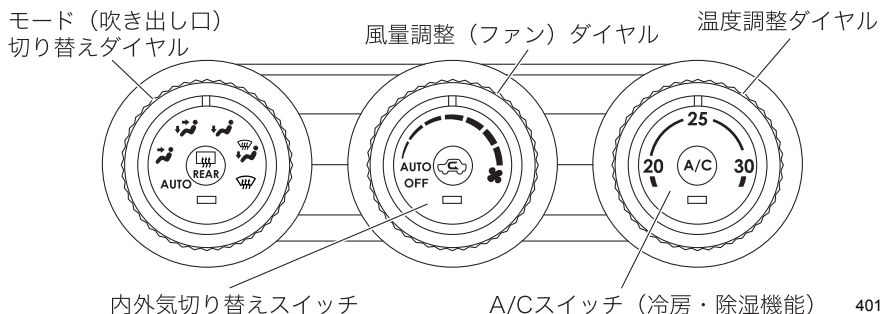
エアコン使用中、OFF スイッチを押すとエアコンは止まります。

このとき内外気切り替えは外気導入に固定されます（表示灯消灯）。



401472

フルオートエアコン（マルチファンクションディスプレイ装備車以外）※







エンジンをかけているとき、風量調整（ファン）ダイヤルを「OFF」以外の位置にすると作動します。冷房・除湿をするときは、さらにA/Cスイッチを押します。風量調整（ファン）ダイヤルを「OFF」にすると止まります。

■フルオートでの使いかた

以下の操作でフルオートエアコンとして使用できます。風量、吹き出し口、冷房・除湿、内外気が自動的に調整され設定温度になります。

- ① 温度調整ダイヤルを回し、希望温度に設定します。
- ② 吹き出し口切り替えダイヤルを「AUTO」位置にします。
- ③ 風量調整（ファン）ダイヤルを「AUTO」位置にします。



🏠 アドバイス

- エンジンがかかっているときにスイッチを操作してください。
- 冬季などでエンジンが冷えているときは、しばらくの間、デフロスター吹き出しモード“”、外気導入になり、ファンは低速回転で作動します。ただし、風量調整（ファン）ダイヤルを「AUTO」にし、吹き出し口切り替えダイヤルを“”や“”、“”にしたとき、冷却水温が温まるまで風量調整のAUTOモードは作動しません。
- オート作動中は、気温に応じて冷房・除湿機能が自動的に停止します。気温が低いときの曇り取りや除湿効果を高めたいときは、A/Cスイッチを押してください。ただし、A/Cスイッチの表示灯が点灯していない場合でも、制御上作動することがあります。（その場合はエンジン回転数が高くなります。）
- 設定温度を下げていくと、冷房・除湿機能は自動的に作動し、A/C表示します。
- 次の場合、冷房・除湿機能が作動しない場合があります。
 - － 室内の温度が低いとき
 - － 外気温度が0℃付近まで下がったとき
- 冷房中に吹き出し口から白煙が出ているように見えることがあります。これは湿度の高い空気が急激に冷やされて起こる現象で、異常ではありません。
- エンジンスイッチをOFFにしてエアコンを止めた場合、再始動時は止める直前の状態に戻ります。
- 停車中は冷房効果を上げるため、アイドリング回転数が高くなります。CVT車はクリーブ現象が強くなりますので、ブレーキを確実に踏んでください。
- 炎天下に駐車したときには、冷房を使う前にウインドウを全開にするなどして熱気を追い出してください。
- 長時間冷風を身体に直接あてると、体調を崩す原因となることがありますのでご注意ください。
- 冷房・除湿機能は各部を潤滑するためにも月に2、3回程度作動させてください。また、長期間作動させていない場合は、エアコンの慣らし運転を行ってください。
- 冷えない場合は、冷媒不足も考えられます。お近くのスバル販売店で点検を受けてください。

■各ダイヤルおよびスイッチの使いかた

●モード（吹き出し口）切り替えダイヤル

使用目的に合わせて吹き出し口を切り替えます。AUTO では適切な吹き出し口に自動制御されます。

内気循環時でも、ダイヤルを  あるいは  にしたときは、効果的に曇りを取るため、自動で除湿機能（A/Cスイッチ）がONになり、外気導入に切り替わります。



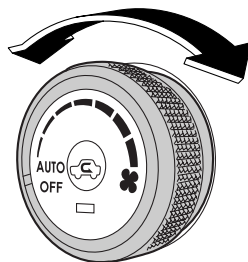
401456

●風量調整（ファン）ダイヤル

風量を調整できます。

右に回すほど強くなります。

AUTOでは適切な風量に自動制御されます。

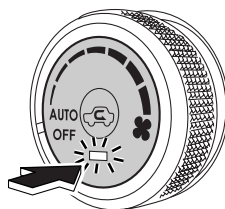


401457

●内外気切り替えスイッチ

スイッチを押すごとに内気循環と外気導入が交互に切り替わります。表示灯が点灯しているときに内気循環です。

早く冷房したいとき、または冷房の効きを高めたいときには、内気循環をお使いください。



401458

アドバイス

バッテリーの接続を外したとき、またはバッテリー電圧が低下した場合は表示灯が点滅することがありますが、異常ではありません。ただし、エンジン始動時に必ず表示灯が点滅する場合は電気系統の異常が考えられますので、お近くのスバル販売店で点検を受けてください。

▼内外気切り替えの自動制御

吹き出し口切り替えダイヤルと風量調整（ファン）ダイヤルを「AUTO」位置にすると内外気の切り替えを自動制御します。自動制御中に内外気切り替えスイッチを押すと内気循環または外気導入に固定されます。

自動制御に戻す場合は、吹き出し口切り替えダイヤルと風量調整（ファン）ダイヤルを「AUTO」位置にします。それぞれのダイヤルが「AUTO」位置にあるときは、いずれかのダイヤルを一旦「AUTO」以外の位置にし、「AUTO」位置に戻します。

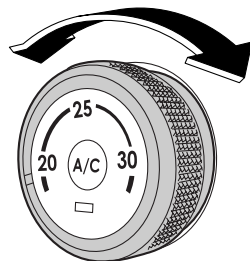
⚠ 注意

内気循環は必要ときだけ使い、通常は自動制御または外気導入を使ってください。内気循環で長時間使うと、万一、排気管に腐食や損傷による穴や亀裂が生じた場合、排気ガスによる一酸化炭素中毒になるおそれがあります。また、ガラスが曇りやすくなりますので、内気循環で使用する場合は、A/Cスイッチを押して除湿機能を働かせて使用してください。

●温度調整ダイヤル

室内温度を調整するとき使います。

温度を20～30の範囲で設定できます。ただし、ダイヤルを左端または右端に設定したときは最大冷房または最大暖房となります。



室内
装
備
品
の
使
い
か
た

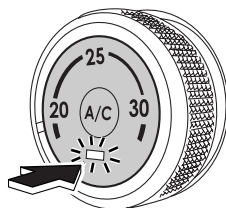
401459

🏠 アドバイス

風量調整をAUTO以外で使用すると、適温に温度調整されない場合があります。

●A/Cスイッチ

風量調整（ファン）ダイヤルが「OFF」以外のとき、スイッチを押すと冷房・除湿機能が作動し、スイッチ内のランプが点灯します。もう一度押すと冷房・除湿機能は停止します。



401460

アドバイス

- 冷房・除湿機能はファンが作動していないときにスイッチを押しても作動しません。
- 気温が0℃付近まで下がったときは冷房・除湿機能が作動しない場合があります。

▼冷房・除湿機能の自動制御

吹き出し口切り替えダイヤルと風量調整（ファン）ダイヤルを「AUTO」位置にすると冷房・除湿機能のON/OFFを自動制御します。自動制御中にA/Cスイッチを押すと冷房・除湿機能がON/OFFに固定されます。

自動制御に戻す場合は、吹き出し口切り替えダイヤルと風量調整（ファン）ダイヤルを「AUTO」位置にします。それぞれのダイヤルが「AUTO」位置にあるときは、いずれかのダイヤルを一旦「AUTO」以外の位置にし、「AUTO」位置に戻します。

アドバイス

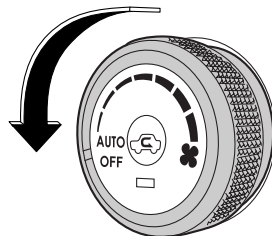
A/Cスイッチの表示灯が点灯していない場合でも、制御上作動することがあります。（その場合はエンジン回転数が高くなります。）

■停止するとき

エアコン使用中、風量調整（ファン）ダイヤルをOFFの位置にするとエアコンは止まります。

このとき内外気切り替えは、オート作動中の場合は外気導入に固定され、表示灯が消灯します。

マニュアル操作の場合は、OFFにする直前の状態を保ちます。



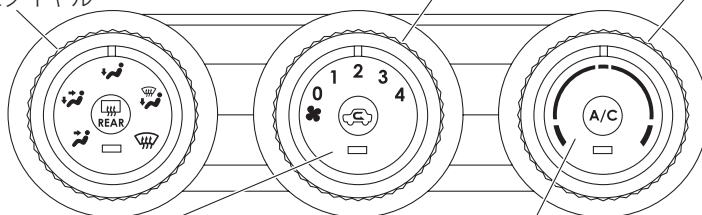
401693

マニュアルエアコン

モード（吹き出し口）
切り替えダイヤル

風量調整（ファン）ダイヤル

温度調整ダイヤル



内外気切り替えスイッチ

A/Cスイッチ（冷房・除湿機能）

401473

エンジンをかけているとき、風量調整（ファン）ダイヤルを「0」以外の位置にすると作動します。冷房・除湿をするときは、さらにA/Cスイッチを押します。風量調整（ファン）ダイヤルを「0」にすると止まります。



アドバイス

- エンジンがかかっているときにスイッチを操作してください。
- 次の場合、冷房・除湿機能が作動しない場合があります。
 - － 室内の温度が低いとき
 - － 外気温度が0℃付近まで下がったとき
- 冷房中に吹き出し口から白煙が出ているように見ることがあります。これは湿度の高い空気が急激に冷やされて起こる現象で、異常ではありません。



次ページへ ⇒

⇒前ページより

- 停車中は冷房効果を上げるため、アイドリング回転数が高くなります。CVT車はクリーブ現象が強くなりますので、ブレーキを確実に踏んでください。
- 炎天下に駐車したときには、冷房を使う前にウィンドウを全開にするなどして熱気を追い出してください。
- 長時間冷風を身体に直接あてると、体調を崩す原因となることがありますのでご注意ください。
- 冷房・除湿機能は各部を潤滑するためにも月に2、3回程度作動させてください。また、長期間作動させていない場合は、エアコンの慣らし運転を行ってください。
- 冷えない場合は、冷媒不足も考えられます。お近くのスバル販売店で点検を受けてください。

■各ダイヤルおよびスイッチの使いかた

●モード（吹き出し口）切り替えダイヤル



使用目的に合わせて吹き出し口を切り替えます。ダイヤルをあるいはにしたときは、効果的に曇りを取るため、自動で除湿機能が作動し、外気導入に切り替わります。A/Cスイッチや内外気切り替えスイッチを操作しても機能を切り替えることはできません。



401474

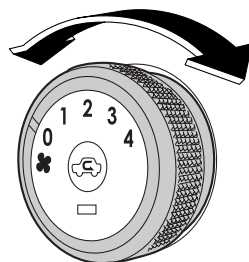


アドバイス

あるいはを使用中は、A/Cスイッチの表示灯が消灯している場合でも除湿機能は作動しています。

●風量調整（ファン）ダイヤル

風量を4段階に調整できます。
数字が大きくなるほど強くなります。

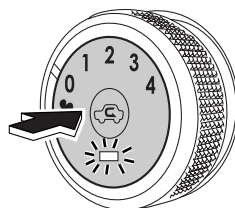


401475

●内外気切り替えスイッチ

一時的に外気を遮断したい場合に使います。
スイッチを押すごとに内気循環と外気導入が
交互に切り替わります。

早く冷房したいとき、または冷房の効きを高めたいときには、内気循環をお使いください。
表示灯が点灯しているときに内気循環です。



401476

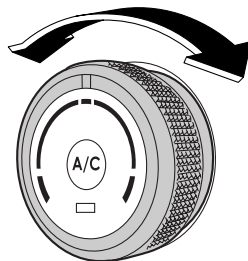
⚠ 注意

内気循環は必要なときだけ使い、通常は外気導入を使ってください。内気循環で長時間使うと、万一、排気管に腐食や損傷による穴や亀裂が生じた場合、排気ガスによる一酸化炭素中毒になるおそれがあります。また、ガラスが曇りやすくなりますので、内気循環で使用する場合は、A/Cスイッチを押して除湿機能を働かせて使用してください。

●温度調整ダイヤル

送風温度を調整します。

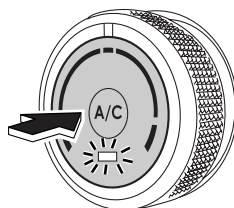
温度を上げるときは右へ、下げるときは左へ回します。



401477

●A/Cスイッチ

風量調整（ファン）ダイヤルが「0」以外のとき、スイッチを押すと冷房・除湿機能が作動し、スイッチ内のランプが点灯します。もう一度押すと冷房・除湿機能は停止します。



401478

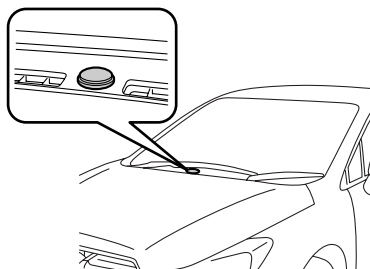
■停止するとき

風量調整（ファン）ダイヤルを0の位置にします。

感知センサー

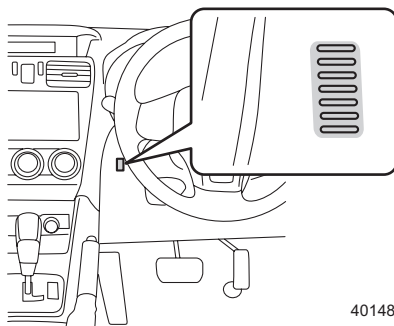
温度を感知するセンサーが付いています。

- 日射センサー（ダッシュボード中央）※



401479

- 室内温度センサー（運転席口アカバー左側）※



401480

- 外気温度センサー（フロントバンパー裏側）

⚠ 注意

センサーに衝撃を与えたり、水をかけたり、上に物を置いたりしないでください。温度制御にずれが発生する原因となります。

※フルオートエアコン装備車

室内
装
備
品
の
使
い
か
た

エアフィルター

快適にお使いいただくため、エアフィルターを定期的に変換してください。

交換時期：12,000 km走行ごとまたは1年ごと（どちらか早い方で実施）

☆7-15ページ参照

オーディオシステム

あらかじめ知っておいていただきたいこと

⚠ 注意

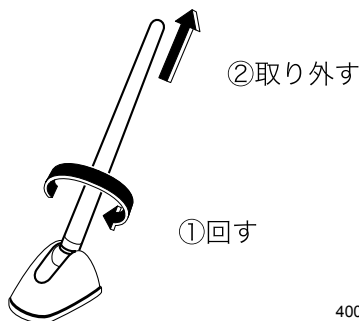
- 車外の音が聞こえる程度の音量で聞いてください。車外の音が聞こえない状態で運転すると危険です。
- 運転者は車が止まっているときにラジオ・オーディオを操作してください。
- 内部に水や異物を入れないでください。故障の原因となります。
- お子さまがディスク挿入口に指を入れないようにしてください。けがの原因となるおそれがあります。

■ ラジオ受信について

- 受信感度は周囲の状況、気象状況、送信局からの電波の強さ、送信局からの距離によって影響を受けます。山ろくや建物の近くでは電波がさえぎられたり、電波が反響したりして受信状態が悪くなることがあります。また、電車の架線や高圧電線の近くでは高圧電流の影響でノイズ（雑音）が入ったりするなど受信状態が悪くなる場合があります。
- ラジオを聞いているとき、室内または車の近くで携帯電話や無線機を使うとノイズ（雑音）が入ることがあります。

■ アンテナについて

- アンテナはルーフ後方の中央部に取り付けられています。
- アンテナのロッド部は前方向に倒れます。ラジオを聞く際は、立てた状態にしてください。
- ロッドは根元を回すことで取り外しできます。



400999

⚠ 注意

- 車庫、立体駐車場など、低い天井がある場所では、ロッドを倒してください。
- 洗車機で洗車するときは、ロッドを取り外してください。取り付けたままで、ルーフに傷がつく場合があります。
- 外したロッドを取り付ける場合は、確実に締め付けてください。

■CDについて

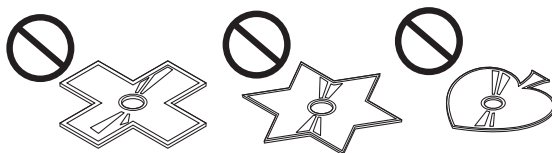
- 右図のマークがついている音楽 CD を使ってください。右図のマークがないものは使えません。



400335

- ディスクには指紋、汚れ、傷等をつけないように取り扱ってください。
- ディスクを扱うときは、中心の穴と端を挟んで持ち、ラベル面を上になしてください。
- ディスクの汚れは、プラスチックレンズ用メガネ拭きなどの柔らかく乾いた布で軽く拭き取ってください。手で強く押ししたり、かたい布でこすると表面に傷がつくことがあります。また、レコードスプレー・帯電防止剤・アルコール・ベンジン・シンナーなどの溶剤や化学ぞうきんなどを使用すると、ディスクが損傷し、使用できなくなるおそれがあります。
- ▲(CD排出) ボタンを押して、ディスクが飛び出した状態のまま長時間放置しないでください。ディスクがそり、使用できなくなるおそれがあります。
- ディスクは熱に弱いので直射日光の当たる場所やヒーター吹き出し口などの近くに置かないでください。ディスクが変形して使用できなくなります。
- 直径 12cmの円形以外のディスクは再生できません。特殊形状のディスクは、誤作動や故障の原因となりますので、使用しないでください。

室内装備品の使いかた

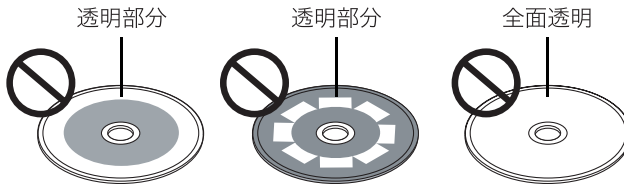


401174

次ページへ ⇒

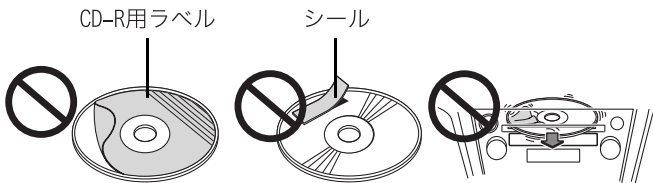
⇒前ページより

- DualDisk には対応していません。誤作動や故障の原因となりますので、使用しないでください。
- 記録部分に透明、または半透明部分があるディスクは、正常に出し入れや再生ができなくなるおそれがありますので、使用しないでください。



401175

- セロハンテープ、シール、CD-R用ラベルなどが貼ってあるディスクや、はがしたあとのあるディスクは使用しないでください。プレーヤーが正常に作動しなくなったり、ディスクが取り出せなくなるなど、故障の原因となるおそれがあります。



401176

- 寒いときや雨天のときは、プレーヤー内に露が生じ、正常に作動しないことがあります。この場合CDを取り出し、しばらく待ってから再度CDを挿入してください。
- 炎天下に長時間駐車した後などはプレーヤーの温度が高くなり、正常に作動しないことがあります。温度が下がるまでしばらくお待ちください。
- 悪路走行などで激しく振動した場合、音飛びすることがあります。

■MP3/WMAについて

CDプレーヤー &AM/FMチューナー一体オーディオ[MP3/WMA対応]はMP3/WMAファイルを再生することができますが、使用できるMP3/WMAファイルを記録したメディアやフォーマットには制限があります。MP3/WMAファイルを書き込むときには以下のことに注意してください。以下に記載されている制限文字数はいずれも1 byte文字を使用した場合の文字数です。

●使用できるメディア

使用できるMP3/WMAを収録するためのメディアはCD-R、およびCD-RWです。簡易フォーマットで作成されたメディアは再生できません。

●再生できるMP3フォーマット

再生できるMP3フォーマットは以下になります。

- 規格：
 - MPEG-1 Layer 3
 - MPEG-2 Layer 3
 - MPEG 2.5 Layer 3
- サンプリング周波数：
 - 8, 11.025, 12, 16, 22.05, 24, 32, 44.1, 48 (kHz)
- ビットレート：8~320 (kbps)
- 可変ビットレート対応

●再生できるWMAフォーマット

再生できるWMAフォーマットは、WMA Ver 9.0 Standard規格のものです。

- Windows Media Audio 9 準拠
- サンプリング周波数：32, 44.1, 48 (kHz)
- ビットレート：48~192 (kbps)
- 可変ビットレート対応

●使用できるディスクのフォーマット

使用できるディスクは、以下のフォーマットです。フォーマット名の後ろの文字数は、ファイル名に付けられる最大文字数（区切り文字“.”と拡張子3文字を含む）です。

- ISO 9660 Level 1：12文字
- ISO 9660 Level 2：31文字
- Joliet：64文字
- Romeo：128文字

次ページへ ⇒

⇒前ページより

なお、ロングファイル名形式で書き込んだ場合は、以下の文字数まで表示が可能です。

32文字（全て2 byte文字）～64文字（全て1 byte文字）

使用できる文字はライティングソフトの取扱説明書および「ファイル名とフォルダ名の入力」を参照してください。

ただし、表示可能な文字は、以下の文字になります。

- 半角文字（英数字、カタカナ、ASCIIコード）
- 一部全角記号（ASCIIコードの記号に変換）

上記以外の文字については「*」で表示されます。

ただし、再生できるディスクには以下の制限があります。

- 最大ディレクトリ階層：8階層
- 1フォルダ中の最大ファイル数：255
- 最大フォルダ数：250
- 最大フォルダ名：64文字

前記のフォーマット以外で書き込まれたMP3/WMAファイルは、正常に再生されなかったり、ファイル名やフォルダ名などが正しく表示されない場合があります。

● 圧縮ソフトとライティングソフトの設定

MP3/WMA ファイルに圧縮するときは、圧縮ソフトの転送ビットレートの設定は“128 kbps”の“固定”を推奨します。

何も記録されていないメディアに一度で最大容量まで記録する場合は、“Disc at Once”の設定をしてください。

● ファイル名とフォルダ名の入力

ファイル名とフォルダ名は、半角文字（英数字、カタカナ、ASCIIコード）で入力してください。これ以外の文字で入力されているファイル名とフォルダ名は正常に表示されない場合があります。また、ライティングソフトや使用するディスクのフォーマットによって表示できる文字が制限されます。詳しくはライティングソフトの取扱説明書をご覧ください。また、MP3/WMAファイルと認識されて再生されるファイルは、“.MP3”または“.WMA”の拡張子が付いたものだけです。MP3/WMAファイルには、“.MP3”または“.WMA”拡張子を付けて保存してください。

⊘ 禁止

MP3/WMA以外のファイルに、“.MP3”または“.WMA”の拡張子を付けると、MP3/WMA ファイルと誤認識して再生をしてしまい、大きな雑音が出てスピーカーなどを破損するおそれがあります。

MP3/WMA以外のファイルに、“.MP3”または“.WMA”の拡張子を付けないようにしてください。

●ID3/WMA Tagについて

ID3/WMA Tagについては、未対応になります。

●メディアに書き込むファイルについて

MP3/WMAが収録されているメディアを挿入すると、最初にディスク内の全てのファイルをチェックします。

このため、再生するメディアに多くのフォルダやMP3/WMA以外のファイルを書き込むと、再生するまで長時間必要になります。

また、次のMP3/WMAファイルの再生に移るまで時間がかかったり、ファイルサーチやフォルダサーチがスムーズに行えない場合があります。

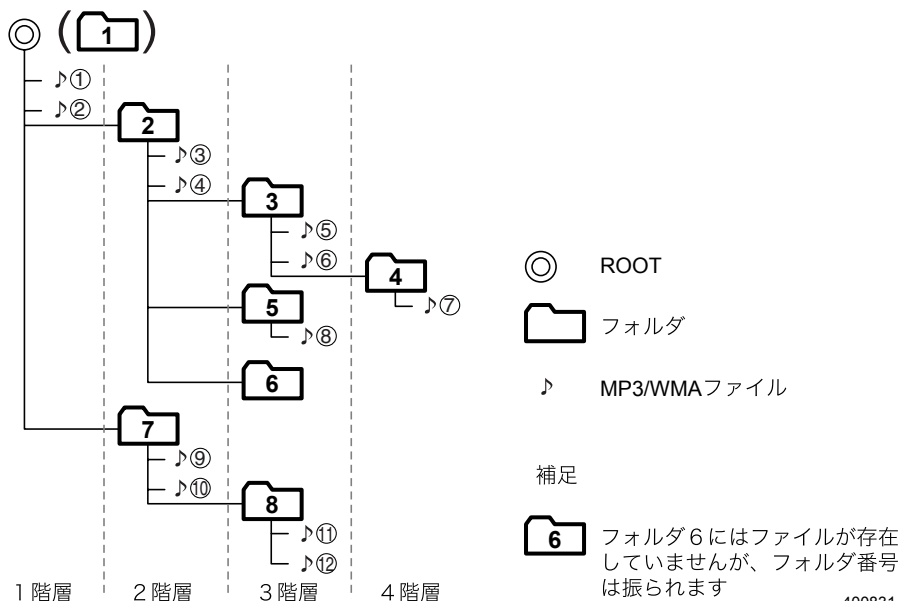
●MP3/WMAファイルを再生する順番

再生、フォルダサーチ、ファイルサーチ、およびフォルダセレクトでファイルやフォルダが選択される順番は、ライティングソフトで書き込まれた順番になります。このため、再生されると予想していた順番と実際に再生される順番が一致しないことがあります。

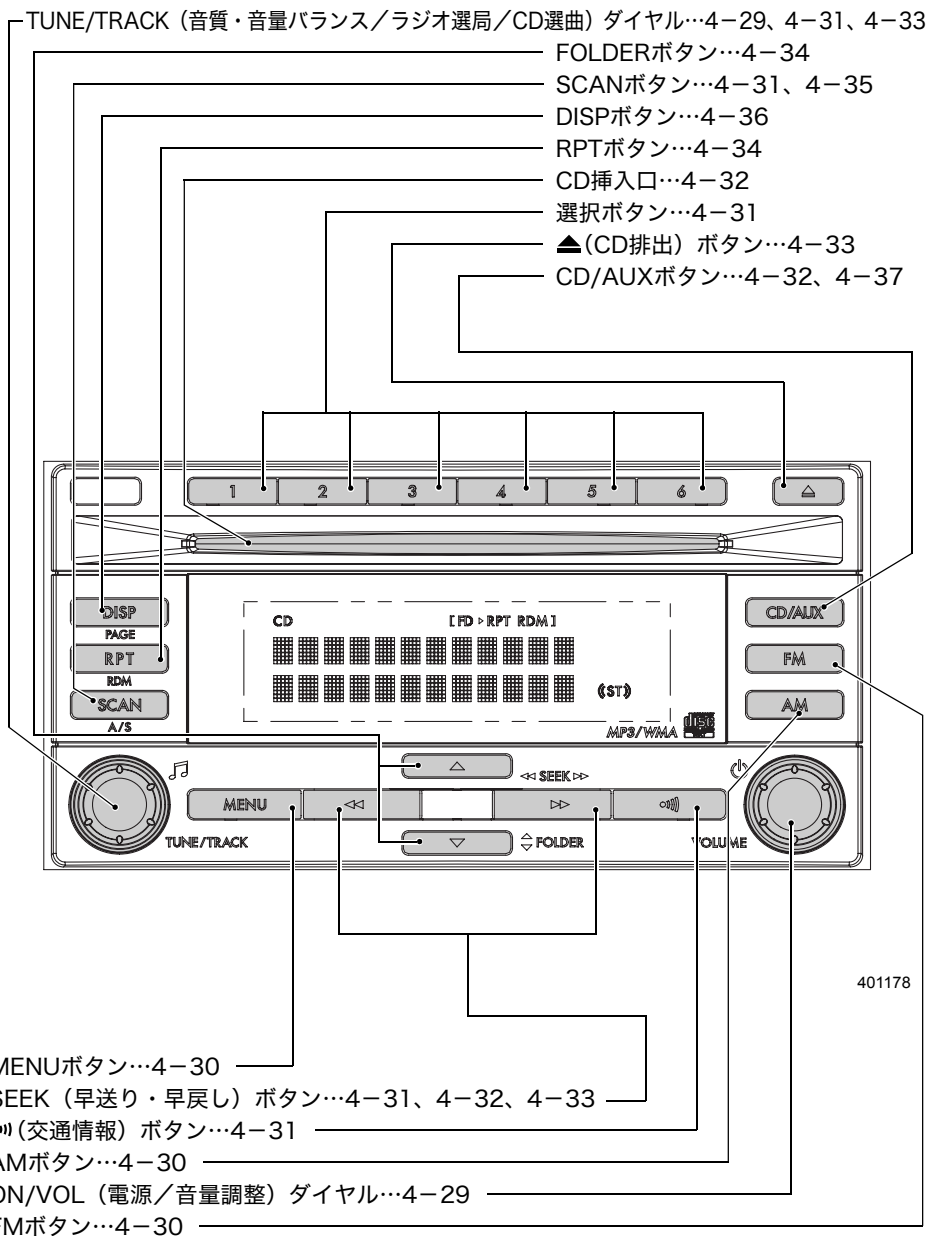
ライティングソフトにもよりますが、“01”～“99”などとファイル名の頭に再生する順番を入力してからCD-Rなどに書き込むことで、再生する順番を設定できることがあります。

次のようなフォルダ・ファイル階層のメディアでフォルダサーチ、ファイルサーチ、およびフォルダセレクトを行った場合は次のようになります。

メディアの階層例



CDプレーヤー&AM/FMチューナー一体オーディオ[MP3/WMA対応]



401178



アドバイス

調整時、5秒間操作を行わないと、通常表示に戻ります。

●ビープ音の設定を変更するとき

オーディオ操作時の操作音の設定ができます。

▼設定方法

①「MENU」ボタンを押してBEEPを選択します。

ボタンを押すごとに

解除 ←→ BEEP

と切り替わり、表示部に表示されます。

②「TUNE/TRACK」ダイヤルを回して設定を変更します。

右に回す：設定がONになります

左に回す：設定がOFFになります

設定	操作音
ON	あり
OFF	なし



アドバイス

ビープ音の初期設定はONに設定されています。

■ラジオを聞くとき

●FMを受信するとき

「FM」ボタンを押します。

●バンドを切り替えるとき

「FM」ボタンを押し、バンドを選択します。

押すごとに

FM1 ←→ FM2

と切り替わり、表示部に表示されます。

●AMを受信するとき

「AM」ボタンを押します。

●選局するとき

「TUNE/TRACK」ダイヤルを回します。

- 周波数に合わせて放送を聞くととき

右に回す：ダイヤルを回すごとに周波数の高い方へ1ステップずつ切り替わります。

左に回す：ダイヤルを回すごとに周波数の低い方へ1ステップずつ切り替わります。

- 自動的に放送局を探るとき

「SEEK」ボタンの「◀◀」または「▶▶」を押します。放送局が見つかると受信を始めます。

「▶▶」を押す：周波数の高い方へ放送局を探します。

「◀◀」を押す：周波数の低い方へ放送局を探します。



アドバイス

- AM放送はモノラル受信のみです。
- FMステレオ送受信中は表示部に“(ST)”が点灯します。

●記憶させた放送局を呼び出すとき

記憶させた放送局のバンドを選択してから、「選択」ボタンのいずれかを押します。



アドバイス

バッテリーを交換したときなどは記憶した内容が消去されます。この場合は再度記憶させてください。

●交通情報を聞くととき

「📶」ボタンを押します。

どのモードからでも切り替わります。

もう一度押すと、直前のモードに切り替わります。

- 交通情報局をかえるとき

交通情報モード中に「TUNE/TRACK」ダイヤルを回して選局します。

交通情報局は1620 kHz、1629 kHz、522 kHzを選ぶことができます。初期値は1620 kHzになっています。

●自動で放送局を数秒ずつ聞きたいとき（スキャンプレイ）

放送局を順番に約5秒間ずつ受信する機能です。どんな番組を放送しているかを知りたいときに便利です。

「SCAN」ボタンを押すと、現在受信している放送局よりも高い周波数の放送局を順番に受信します。スキャンプレイ開始前の放送局に戻るとスキャンプレイは停止します。

スキャンプレイを解除するには「SCAN」ボタンを押します。解除後はスキャンプレイを解除したときの周波数で停止します。

■ラジオの放送局を記憶するとき

●手動で放送局を記憶するとき

- ①「FM」ボタンまたは「AM」ボタンを押してバンドを選択します。
- ②「TUNE/TRACK」ダイヤルを操作するか、「SEEK」ボタンの「◀◀」または「▶▶」を操作し、記憶したい放送局を選択します。
- ③「選択」ボタンのいずれか1つを1.5秒以上押します。
表示部に押したボタンの番号（チャンネル番号）が表示されます。



アドバイス

各バンド（FM1、FM2、AM）で最大6局まで記憶できます。

●自動的に放送局を記憶するとき（AUTO STORE）

- ①「FM」ボタンまたは「AM」ボタンを押してバンドを選択します。
- ②「SCAN」ボタン（A/Sボタン）を1.5秒以上押します。
受信可能な放送局が見つかったら、チャンネル1から6まで自動的に周波数の低い順に記憶されます。



アドバイス

受信電波が弱いと自動的に記憶できないことがあります。

■CDを聞くとき

本機は12cmCDのみ再生することができます。
CD演奏中はトラック番号（曲番号）を表示します。
MP3/WMAファイルを演奏中はフォルダ番号も表示します。

●CDが入っていないとき

CDはエンジンスイッチがACCまたはONのとき挿入することができます。
CDを挿入すると演奏が始まります。

●CDが入っているとき

「CD/AUX」ボタンを押すと演奏が始まります。

🏠 アドバイス

- 8 cm CDは使用しないでください。損傷の原因となります。
- 音楽用CD-R、CD-RWに記録された音楽データを再生できます。ただし、CDの録音条件、特性、傷、汚れなどにより再生できない場合があります。ファイナライズ（通常のCDプレーヤーで再生できるようにする処理）をされていないCD-R、CD-RWは再生できません。
- CDプレーヤーが動作しなくなった場合は、表示部に“PUSH EJECT”または“CHECK DISC”と表示されます。表示された場合は、「▲」ボタンを押してCDを取り出してください。CDに傷や変形がないこと、またCDプレーヤーに対応しているCDが正しく挿入されていることを確認してください。CDが取り出せない場合、もしくはCDを交換しても表示が消えない場合はスバル販売店で点検を受けてください。

●演奏を停止するとき

「ON/VOL」ダイヤルを押すか、他のモードに切り替えます。
または「▲」ボタンを押してCDを排出します。

●CDを取り出すには

「▲」ボタンを押します。CDが排出され、前のモードに切り替わります。

🏠 アドバイス

- エンジンスイッチがOFFでもCDの排出をすることができます。
- 排出されたCDを15秒以上そのままにしておくと自動的に引き込まれます。

●選曲するとき

「TUNE/TRACK」ダイヤルを回します。

- 先の曲にするとき
「TUNE/TRACK」ダイヤルを右に回します。回すごとに先の曲を頭出しします。
- 手前の曲にするとき
「TUNE/TRACK」ダイヤルを左に回します。1回目で今聞いている曲の先頭に、回すごとに手前の曲を頭出しします。

●曲の早送り、早戻しをするとき

「SEEK」ボタンの「◀◀」または「▶▶」を長めに押します。

- 早送り
「▶▶」を0.5秒以上押すと早送りされます。手を離れたところから演奏を始めます。
- 早戻し
「◀◀」を0.5秒以上押すと早戻しされます。手を離れたところから演奏を始めます。

●曲を自動的に選ばせて聞くととき（ランダムプレイ）

●フォルダランダムプレイ

フォルダ内の曲を自動的に選曲させます。

- ①曲の演奏中に「RPT」ボタン（RDMボタン）を0.5秒以上押します。押すたびに下記のように切り替わり、表示部に表示されます。



※フォルダ無しのCDを作成した場合、CD内の曲を自動的に選び演奏します。

- ②表示部に“FOLDER RDM”を表示させます。曲を自動的に選び演奏します。演奏中は“F ▶ RDM”と表示されます。
- ③解除するには「RPT」ボタン（RDMボタン）を0.5秒以上押して“解除”に切り替えます。

●ディスクランダムプレイ

ディスク内の全曲を自動的に選曲させます。

- ①曲の演奏中に「RPT」ボタン（RDMボタン）を0.5秒以上押します。押すたびに下記のように切り替わり、表示部に表示されます。



※フォルダ無しのCDを作成した場合、CD内の曲を自動的に選び演奏します。

- ②表示部に“DISC RDM”を表示させます。曲を自動的に選び演奏します。演奏中は“D ▶ RDM”と表示されます。
- ③解除するには「RPT」ボタン（RDMボタン）を0.5秒以上押して“解除”に切り替えます。

●聞きたい曲を探すとき（スキャンプレイ）

曲の最初の10秒間だけを順番に再生する機能です。

- ①曲の演奏中に「SCAN」ボタンを押します。押すたびに下記のように切り替わり、表示部に表示されます。

DISC SCAN ←→ 解除
(FOLDER SCAN) ※

※フォルダ分けされたCDの場合

- ②トラック番号（曲番号）が点滅し、スキャンプレイが開始されます。スキャンプレイ開始前の曲に戻るとスキャンプレイは停止します。
- ③解除するには「SCAN」ボタンを押します。

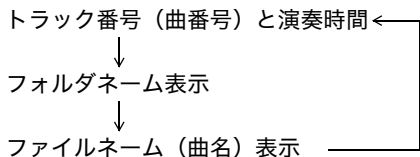
🏠 アドバイス

- ディスクスキャンプレイはディスク内の全曲を順番に再生します。
- フォルダスキャンプレイはフォルダ内の全曲を順番に再生します。

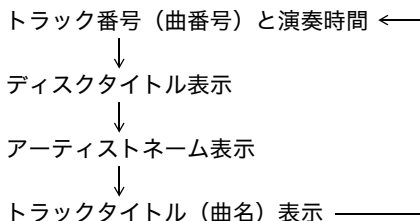
●表示部の表示を切り替えるとき

CD再生時、「DISP」ボタンを押すごとに表示の切り替えができます。

<MP3/WMA CD>



<CD-TEXT>



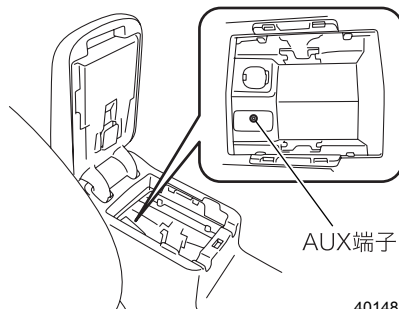
アドバイス

- 漢字、ひらがなで入力されたネームまたはタイトルは表示できません。
- ネームまたはタイトルは1回に12文字まで表示できます。
- ネームまたはタイトルが13文字以上の場合、ネームまたはタイトル表示中に「DISP」ボタンを0.5秒以上押すと、13文字以降の文字を表示します。
- CD にネームまたはタイトルが記録されていない場合は表示しません。その場合、「NO TITLE」と表示します。
- フォルダ分けされていない MP3/WMA CD の場合、フォルダネームは「ROOT」と表示されます。

■外部機器を再生するとき

●AUX端子について

外部機器を接続するための入力端子です。
市販のポータブルオーディオなどをAUX端子
に接続することができます。



401481

●再生するとき

市販のAUX接続コード（抵抗なし）を使用して、外部機器をAUX端子に接続します。
エンジンスイッチがACCまたはONのとき「CD/AUX」ボタンを押します。
表示部に“AUX”が点灯し、外部機器を操作して再生することができます。

⚠ 注意

- 外部機器の音量が大きく設定されていると、外部機器の接続時などに予想以上に大音量で再生される場合があります。外部機器の接続時などはあらかじめ外部機器の音量を適度に設定してください。
- 接続した外部機器によっては、ノイズが発生したり音が割れる場合があります。以下の操作を行ってください。

ノイズが発生する場合：

外部機器の音量を大きくしてください。

音が割れる場合：

外部機器の音量を小さくしてください。

🏠 アドバイス

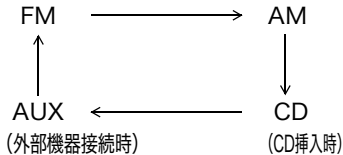
- ステレオミニプラグを接続しないと、CD/AUX ボタンを押しても AUX モードになりません。
- AUX端子に接続するときは、φ3.5ステレオミニプラグを使用してください。
- 外部機器の操作方法については、お手持ちの外部機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

オーディオリモートコントロールスイッチ

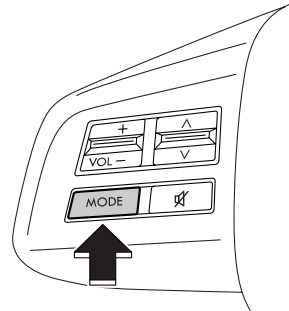
このスイッチはハンドル左側のスポークにあります。車を運転中にハンドルから手を離さなくても、オーディオの操作ができます。

■MODE（モード）スイッチ

オーディオのモードを切り替えます。スイッチを押すごとに下記の順に切り替わります。



オーディオの表示部には選択したモードが表示されます。



401482

🏠 アドバイス

- FMあるいはAMを選択したとき、最後に受信したバンドの周波数を表示します。
- ナビゲーション装備車は、表示されるモードが異なります。詳しくはナビゲーション取扱説明書をご覧ください。

■「∧」 / 「∨」 スイッチ

●ラジオモード選択時

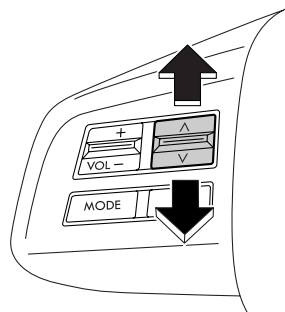
▼記憶させた放送局を呼び出す

「∧」あるいは「∨」スイッチを押すと記憶させた放送局を呼び出すことができます。オーディオ表示部には、選択された放送局が表示されます。

▼自動的に放送局を探す

「∧」あるいは「∨」スイッチを0.5秒以上押すと自動的に受信可能な放送局を探します。探し出すと自動的に止まります。

オーディオの表示部には、受信した放送局が表示されます。



401483

●CD選択時

「∧」スイッチを押すと次の曲に飛び、「∨」スイッチを押すと現在の曲の先頭に飛び、再度スイッチを押すと前の曲に飛びます。

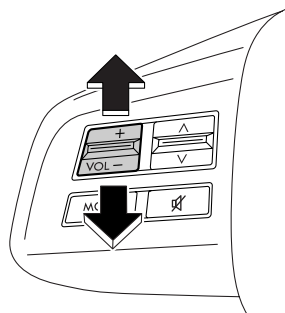
オーディオの表示部には、曲番号が表示されます。

■ボリュームコントロールスイッチ

「+」スイッチを押すと音量が増大し、「-」スイッチを押すと音量が減少します。

スイッチを押し続けると音量は増減し続けます。

オーディオの表示部には、音量を示す数字が表示されます。



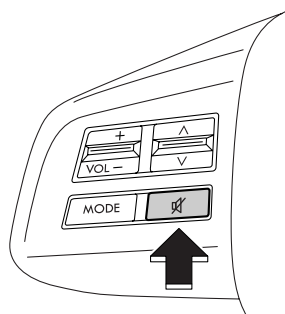
401484

■MUTE（ミュート）スイッチ

このスイッチを押すと音が消えます。

オーディオの表示部には、「MUTE」が表示されます。

再度スイッチを押すと音量が元に戻ります。



401485

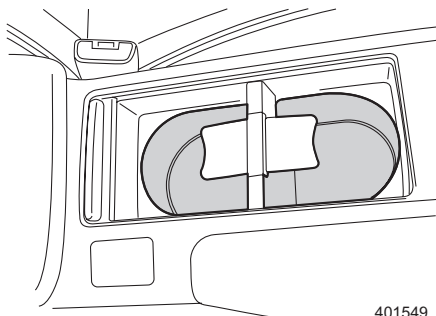
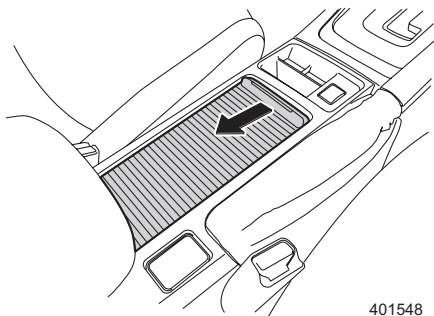
室内装備

カップホルダー

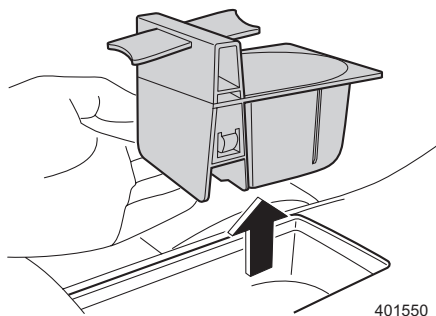
■前席用

タイプA

センターコンソールにあります。フタを開くとカップホルダーとして使用できます。

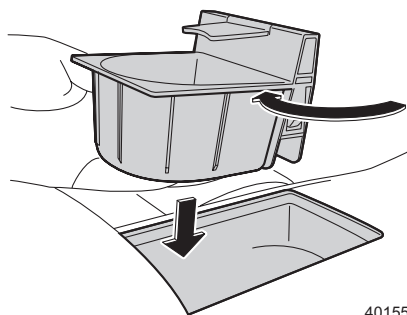


インナーカップは外すことができ、小物入れとして使用できます。



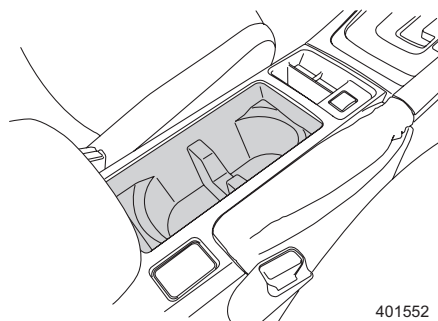
外したインナーカップは、カップホルダー前後どちらにも取り付けることができます。

- 後ろ側にカップを取り付けると、前側には長いカップを入れることができます。
- 前側にカップを取り付けると、カップ下にスペースができ、小物を収納することができます。



タイプB

センターコンソールにあります。



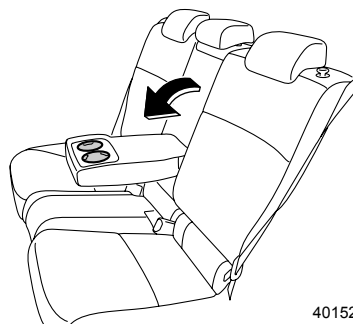
401552

■後席用

アームレストにあります。

引き出して使用します。

☆2-55ページ参照



401521

警告

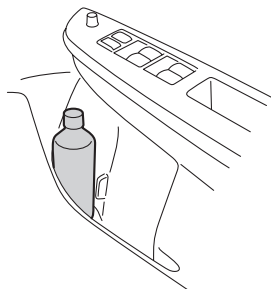
- 飲み物の出し入れは信号待ちなどの停車中に行ってください。走行中の使用は思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ドアの開閉や走行中の振動、車の動きなどで飲み物がこぼれることがあります。熱い飲み物などはやけどのおそれがありますのでご注意ください。

アドバイス

後席乗降時にはアームレストを収納してください。アームレストの上に乗ったり、ぶつけたりすると損傷の原因となります。

ボトルホルダー

左右のフロントドアおよびリヤドアに各1つの小物入れ兼用のボトルホルダーがあります。



401486

警告

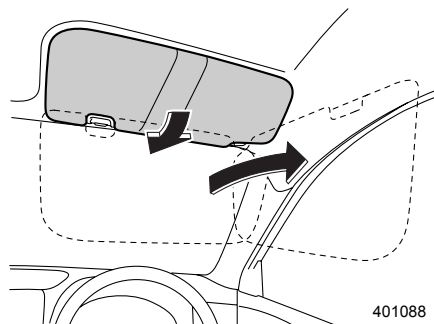
- 飲み物の出し入れは信号待ちなどの停車中に行ってください。走行中の使用は思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ドアの開閉や走行中の振動、車の動きなどで飲み物がこぼれることがあります。熱い飲み物などはやけどのおそれがありますのでご注意ください。
- 飲み物が入ったままフタをしていないペットボトル、またはフタをすることができない容器（缶やカップなど）を入れないでください。飲み物がこぼれるおそれがあります。

サンバイザー

太陽光がまぶしいときにサンバイザーを降ろします。

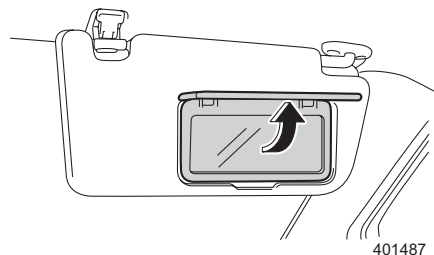
横に回すときはフックから外して使用します。

運転席側にはチケットホルダーが付いています。



■ バニティミラー

運転席、助手席サンバイザー裏側に鏡がついています。



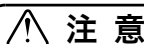
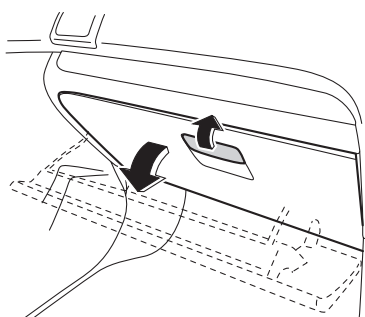
注意

走行中は必ずバニティミラーのフタを閉めてください。

小物入れ

■グローブボックス

小物や書類を入れるのに使います。取っ手を引いて開けます。ライティングスイッチが●または☺☺のとき（AUTOの場合、メーター内のライティングスイッチ表示灯☺☺が点灯しているとき）、フタを開けると照明灯が点灯します。

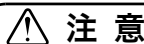
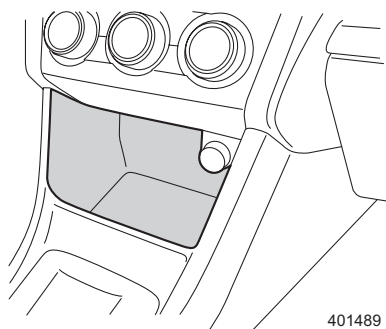


注意

走行中はグローブボックスを必ず閉めておいてください。万一の場合、開いたフタに体が当たるなどして思わぬけがをすることがあります。

■センタートレイ

インストルメントパネル中央下にあります。

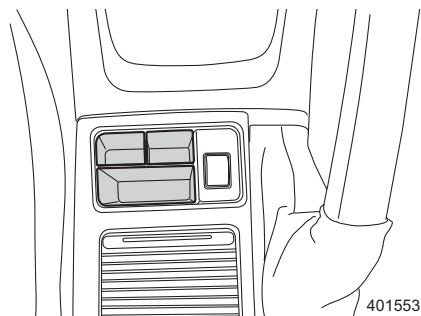


注意

センタートレイ内に、転がりやすい物などを入れないでください。走行中トレイ内の物が飛び出すなど、思わぬけがをすることがあります。

■センターコンソールトレイ

センターコンソール前側にあります。



401553

⚠ 注意

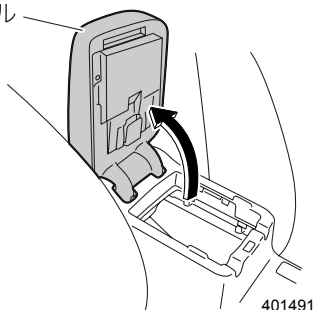
センターコンソールトレイ内に、転がりやすい物などを入れないでください。走行中トレイ内のものが飛び出すなど、思わぬけがをするおそれがあります。

■コンソールボックス

タイプAはコンソールボックスカバーを、タイプBはロックボタンを引き上げるとコンソールボックスを使用できます。

タイプA

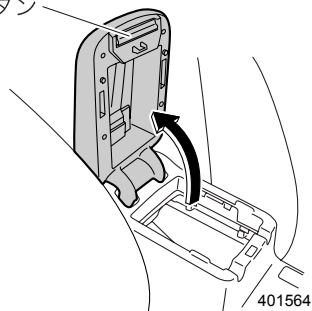
コンソール
ボックス
カバー



401491

タイプB

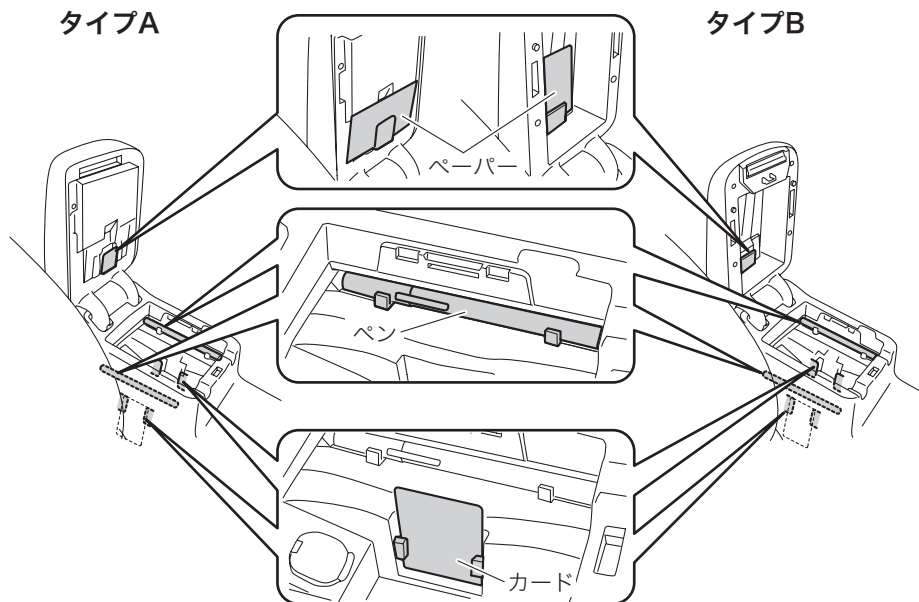
ロックボタン



401564

コンソールボックスカバー裏側には、ペーパーホルダーがあります。小さなペーパーを収納できます。

また、コンソールボックス内の両側にはカードホルダーおよびペンホルダーがあります。カードおよびペンを収納できます。



401492

⚠ 注意

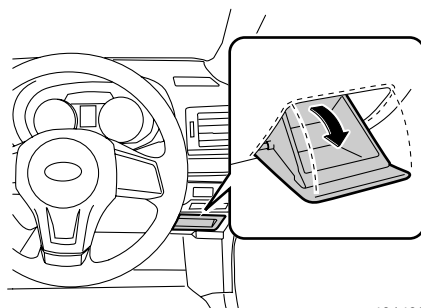
- 走行中はコンソールボックスカバーを必ず閉めておいてください。走行中物が飛び出すなど、思わぬけがをするおそれがあります。
- 炎天下で駐車する場合は、カードホルダーおよびペンホルダーにプラスチック素材のカードおよびペンを入れたままにしないでください。車内が高温になるため、カードおよびペンの変形やひび割れを起こすおそれがあります。

🏠 アドバイス

各ホルダーには、ペーパー、ペン、カード以外の物を入れないでください。取り出せなくなることがあります。

■コイントレイ

取っ手を引いて開けます。



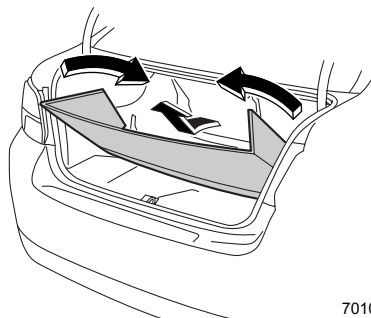
401493

サブトランク

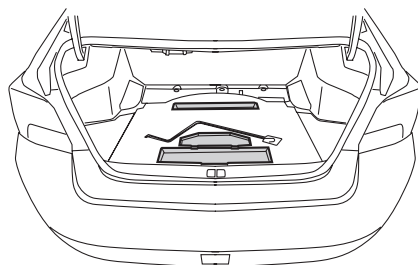
床下に物を収納することができます。

●4ドア

トランクルーム床のリッド（フタ）を取り出します。

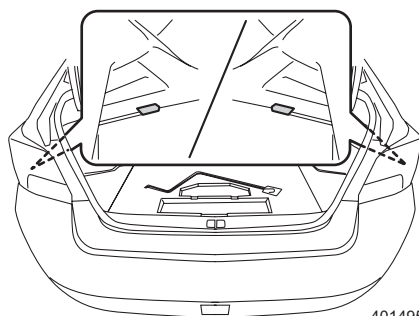


701042



401494

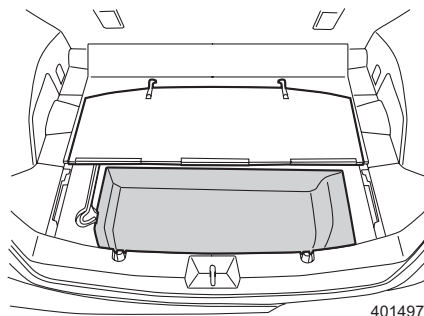
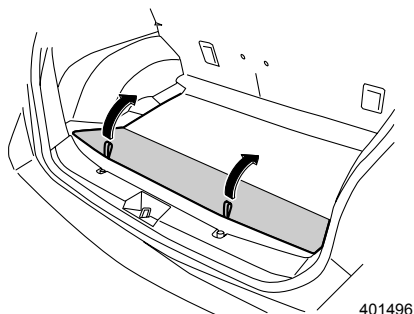
リッド（フタ）を元に戻すときは、左右のツメで固定してください。



401495

●5ドア

リッド（フタ）にあるストラップを引き上げ、リッド（フタ）を折りたたみます。

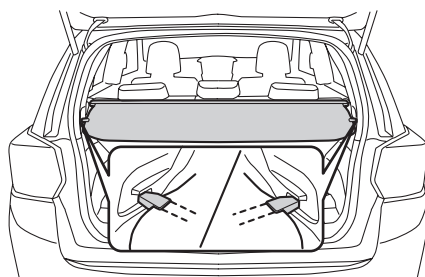


トノカバー（5ドアのディーラーオプション）

■使用するときには

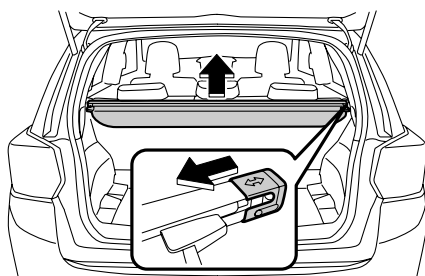
トノカバー中央部を持ち、ゆっくりとフックの手前まで引き、下げるようにして両側のフックに引っかけます。

戻すときは中央部を持ち、一度手前に引いたまま持ち上げるようにしてフックから外し、ゆっくりと巻き戻します。



■取り外すには

巻き戻した状態でトノカバーのケースを持ち、トノカバーを右側に押して先端部を縮めて取り外します。



■取り付けるには

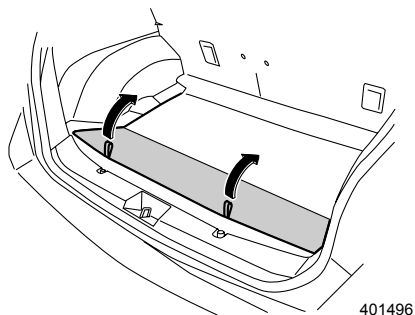
トノカバーの右側を差し込み、先端部を右側に押しして縮め、次に左側を入れて取り付けます。

⚠ 注意

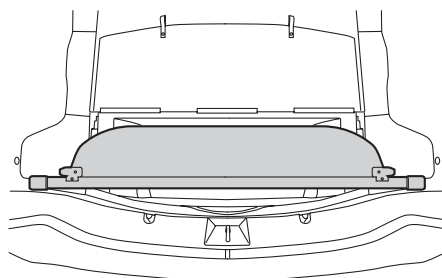
トノカバーの上に物をのせないでください。
物が落下したり、トノカバーが損傷するおそれがあります。

■収納するには

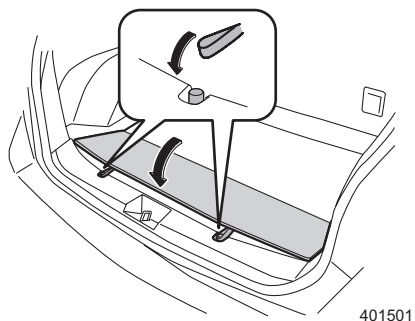
リッド（フタ）にあるストラップを引き上げ、
リッド（フタ）を折りたたみます。



トノカバー全体を図のように収納します。



リッド（フタ）を元の位置に戻すとき、ストラップをフックにかけてスカートトリムに固定します。



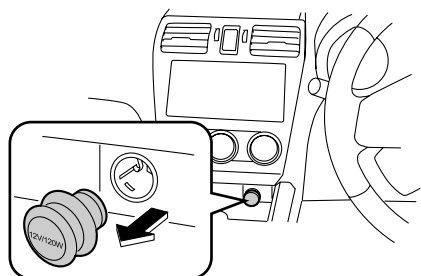
🏠 アドバイス

ストラップをフックにかけると、リッド（フタ）半分がスロープ状態になります。スカートトリムと荷室フロアの段差が軽減し、重い荷物の出し入れが容易になります。また、ペットの乗り降りの際のけがも防止できます。

電源ソケット

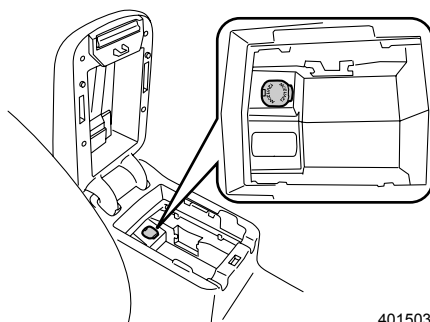
エンジンスイッチがACCまたはONのとき12 V直流電流が取り出せます。自動車用電気製品の電源ソケットとして使用してください。

インストルメントパネル中央下



401502

コンソールボックス内



401503

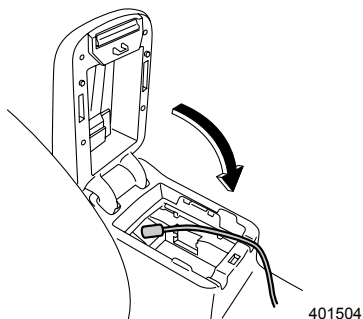
⚠️ 注意

電源ソケットから電源を取るときは、スバル純正品の使用をお奨めします。また、自動車用電気製品は必ず12 V-120 W以下のものをご使用ください。ご使用の際は、下記項目をお守りください。

- タコ足配線はしないでください。発火することがあります。
- 銀紙、硬貨などの金属や異物を入れしないでください。
- 電源ソケットにプラグが合わない（ガタがあったり、きつくて入らない）場合は、接触不良やプラグが抜けなくなる原因となります。ソケットに合ったプラグをご使用ください。
- エンジン停止状態またはアイドリング状態のまま電気製品を長時間使用すると、バッテリー上がりを起こすことがありますのでご注意ください。また、走行中の使用でも不要になったら電源を切るように心がけてください。
- 走行中はコンソールボックスを必ず閉めておいてください。走行中物が飛び出すなど、思わぬけがをするおそれがあります。

アドバイス

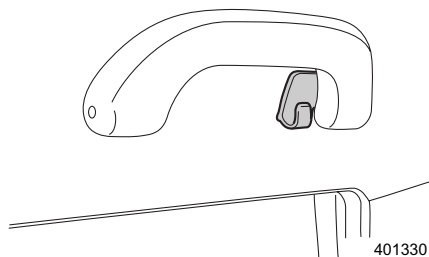
- 電源コードを引き廻す際は、コンソールボックスの凹部から引き出してください。



- アイドリングストップからエンジンが再始動すると、電源ソケットの電圧が低下するので、使用している電装品によっては電装品の電源が一時的に OFF になることがあります。

コートフック

リヤシートのアシストグリップにはコートフックがあります。



警告

SRSカーテンエアバッグ装備車は、コートフックにハンガーや鋭利な物をかけないでください。SRSカーテンエアバッグが作動したときにこれらの物が飛び、重大な傷害につながるおそれがあります。服をかけるときはハンガーを使わず、服をそのままコートフックにかけてください。

⚠ 注意

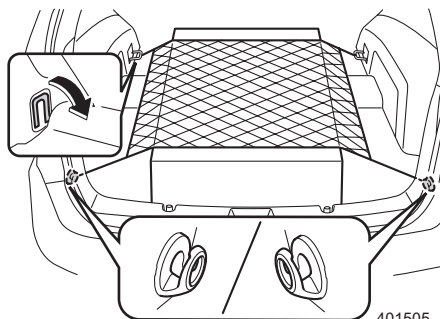
重いものや大きなものをフックにかけないでください。フックが折れたり、走行中に外れたりすることがあります。

許容荷重

5 kg

カーゴフック (5ドア)

カーゴルームに4か所取り付けられています。
カーゴルームネットなどを引っかけるときに
使用します。



401505

⚠ 注意

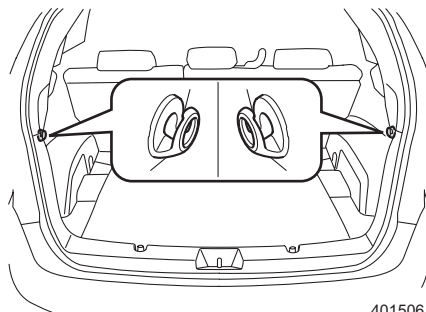
カーゴフックを使うときは、カーゴルームネットなど軽量物の固定、引っかけの用途だけに限定してください。

許容引っ張り荷重

10 kg

買い物フック (5ドア)

カーゴルーム左右の内張りに付いています。
 買い物袋などが転がらないようにするときに
 使用します。
 袋の底を床につけ、手さげ部分をフックに巻
 きつけて使ってください。



401506

⚠ 注意

買い物フックは、買い物袋など軽量物の引っかけの用途だけに限定してくだ
 さい。

許容引っ張り荷重	3 kg
----------	------

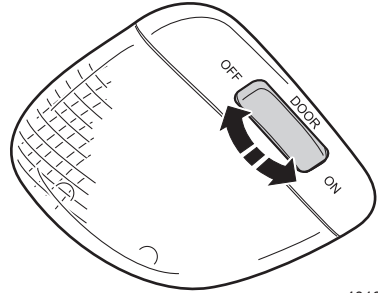
室内の照明

■ルームランプ

車内の天井中央（後席上部）にあります。
スイッチの位置により切り替えができます。
ON：常に点灯します。
DOOR：いずれかのドア（リヤゲート含む）
を開けると点灯し、閉めると一定時
間点灯後消灯します。

☆4-55ページ参照

OFF：常に消灯します。



401605

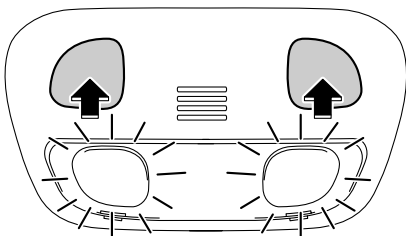
🏠 アドバイス

- 車から離れるときには消灯していることを確認してください。点灯しているとバッテリー上がりの原因になります。
- 長時間点灯したままにしないでください。バッテリー上がりの原因になります。

■スポットマップランプ

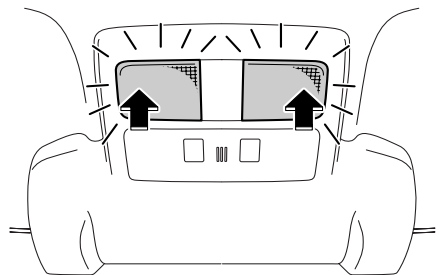
車内の天井前側（前席上部）にあります。
タイプAは右側のスイッチを押すと右側のランプが点灯し、タイプBはスポットマップランプの外側を押すとランプが点灯します。もう一度押すと消灯します。
左側も同じように使います。
夜間、車を止めて地図を見るときなどに便利です。

タイプA



401562

タイプB



401563

アドバイス

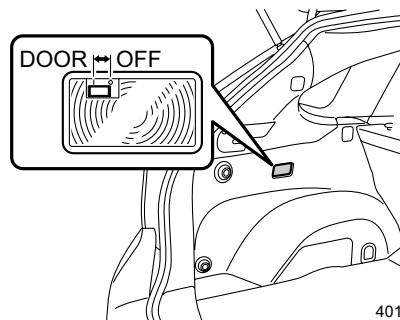
- 車から離れるときには消灯していることを確認してください。点灯しているとバッテリー上がりの原因になります。
- 長時間点灯したままにしないでください。バッテリー上がりの原因になります。

■カーゴルームランプ (5ドア)

荷室の助手席側にあります。

DOOR：リヤゲートを開けると点灯し、閉めると一定時間点灯後、消灯します。

OFF：常に消灯します。



401507

■オフディレイ機能

●ルームランプ

ルームランプのスイッチをDOOR位置にしているとき、次の操作を行うと一旦点灯し、徐々に消灯していきます。

- エンジンスイッチをONからOFFにしたとき（キーレスアクセス&プッシュスタート装備車）
- エンジンスイッチをACCからLOCKにしたとき（キーレスアクセス&プッシュスタート装備車以外）
- ドアを開けて閉めたとき
- キーレスエントリー（キーレスアクセス機能、電波式リモコンドアロック）で解錠したとき
- 車両に近づいたとき（キーレスアクセス&プッシュスタート装備車）

また、次の操作を行うと消灯します。

- エンジンスイッチをACCまたはONにしたとき
- キーレスエントリー（キーレスアクセス機能、電波式リモコンドアロック）で施錠したとき

●カーゴルームランプ (5ドア)

スイッチをDOOR位置にしているとき、次の操作を行うと一旦点灯し、徐々に消灯していきます。

- リヤゲートを開けて閉めたとき

また、次の操作を行うと消灯します。

- エンジンスイッチをACCまたはONにしたとき
- キーレスエントリー（キーレスアクセス機能、電波式リモコンドアロック）で施錠したとき

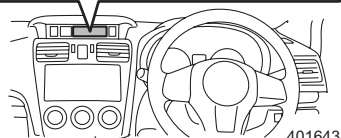
●オフディレイ機能のカスタマイズ

オフディレイ機能の作動あり／作動なしの設定と消灯までの時間の設定を変更することができます。

☆1-2ページ参照

マルチファンクションディスプレイ

エンジンスイッチがOFF以外のとき、時計や燃費などを表示することができます。また、警報や異常などを検知したときに割り込み画面により対処法を表示したり、各種項目の設定（カスタマイズ）が行えます。



401643

警告

走行中に画面を注視しないでください。運転者が走行中、画面を注視することは法律で禁止されています。前方不注意となり事故の原因となります。

マルチファンクションディスプレイの機能

次のような画面を表示することができます。

- 時計、外気温度、燃費表示、車両の走行状態のビジュアル表示や3連メーターなど
☆4-61ページ（基本画面）参照
- エンジンオイルの交換時期や点検整備時期の確認画面
☆4-60ページ（メンテナンスチェック画面）参照
- 日時、誕生日の登録や、画面の明るさや表示方法など各種項目の設定
☆4-69ページ（カスタマイズ機能）参照
- 警報や異常などを検知したときの割り込み画面
☆4-93ページ（割り込み画面）参照

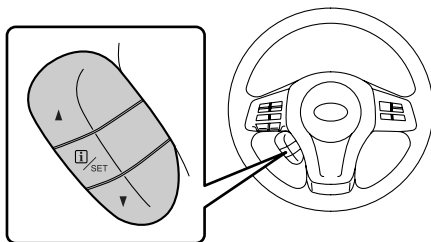
室内装備品の使用かた

操作スイッチ

■▲（戻し）スイッチ／▼（送り）スイッチ

次の場合に使用します。

- マルチファンクションディスプレイの表示画面を切り替えるとき
- 日時の登録や画質など各種項目の設定を変更するとき



401644

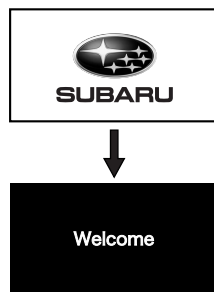
■i（インフォメーション） /SETスイッチ

次の場合に使用します。

- マルチファンクションディスプレイの割り込み画面を再表示するとき
- 日時や画面の明るさなど、各種項目の設定を変更するとき

オープニング画面

ドアを解錠し、運転席ドアを開けると一定時間表示されます。



401645

🏠 アドバイス

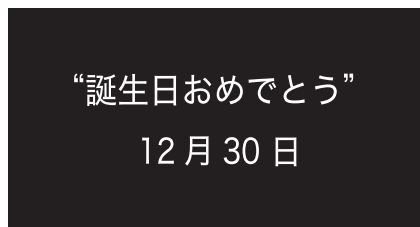
- 警報や車両の異常を検知したときは割り込み画面が表示されます。
- ☆4-93ページ参照
- オープニング画面は一度表示すると、一定時間が経過するまでは運転席ドアを開けても表示されません。
 - オープニング画面表示中にエンジンスイッチをACCまたはONにするとオープニング画面が消灯し、メンテナンスチェック画面（「表示ON」に設定している場合）または基本画面に切り替わります。
 - オープニング画面は表示ON/表示OFFの設定ができます。
- ☆4-69、4-75ページ参照

■誕生日、記念日のお知らせ画面

カスタマイズ機能で誕生日または記念日を登録している場合、登録した日の7日前からエンジンスイッチをACCまたはONにするとお知らせ画面を一定時間表示します。

メンテナンスチェック画面を「表示ON」に設定している場合、お知らせ画面はメンテナンスチェック画面の後に表示されます。

例：誕生日当日のお知らせ画面



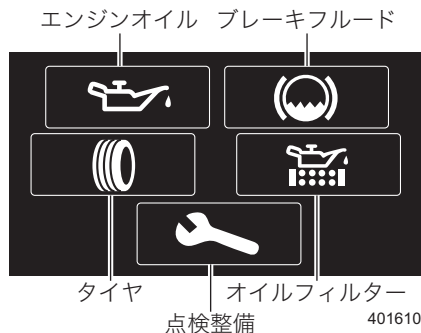
401646

室内
装
備
品
の
使
い
か
た

メンテナンスチェック画面

① エンジンスイッチをONにすると、次の項目のセルフチェックを行います。

項目	チェックの内容
エンジン オイル	交換時期 (日付と距離)
ブレーキ フルード	液量
タイヤ	ローテーション (位置交換) 時期 (日付と距離)
エンジン オイル フィルター	交換時期 (日付と距離)
点検整備	点検整備時期 (日付と距離)



アドバイス

- セルフチェックはメンテナンス時期（日付・距離）を設定している項目のみ行います。エンジンオイルの交換や定期点検後は、メンテナンス時期の更新設定を行ってください。

☆4-75、4-77ページ参照

- エンジンオイル、タイヤ、エンジンオイルフィルターは、工場出荷時にメンテナンス時期（距離のみ）が設定されています。

☆4-69ページ参照

- メンテナンスチェック画面は表示ON/表示OFFの設定ができます。

☆4-69、4-75ページ参照

② チェックが完了すると、各項目のアイコンが緑色に切り替わります。

ただし、交換や点検整備の時期（日付または距離）が近づくと、該当するアイコンが黄色に切り替わり、メンテナンス時期のお知らせ画面が表示されます。

ブレーキ液量低下のときはアイコンが黄色に切り替わり、割り込み画面が表示されます。

☆4-93ページ参照

例：エンジンオイルの交換時期が近づいたとき



401647

アドバイス

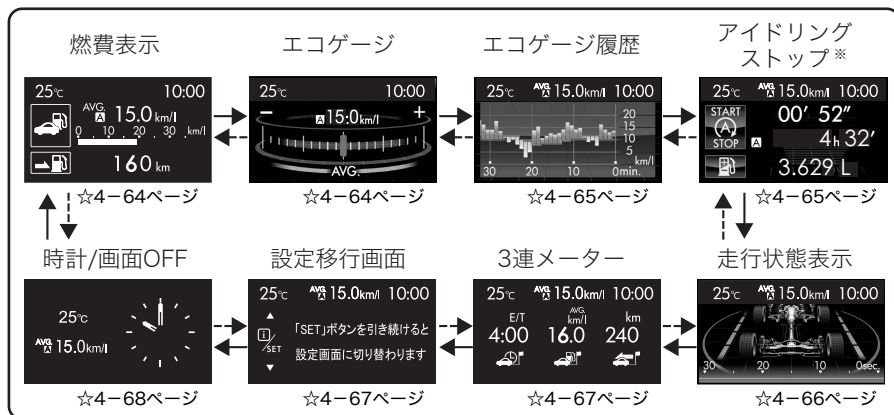
メンテナンス時期のお知らせ画面は登録したメンテナンス時期（日付・距離）15日前または残り500kmになると表示され、15日経過または500km走行するまで表示を続けます。

③セルフチェック後は基本画面に切り替わります。

基本画面

通常表示される画面です。ハンドルの▲▼スイッチで、表示する画面を切り替えます。

- ←---: ▲ (戻し) スイッチ
- --->: ▼ (送り) スイッチ



室内装備品の使いかた

401650

※ アイドリングストップ装備車のみ

アドバイス

EyeSight装備車は、クルーズメインONにするとアイサイト画面が表示されます。

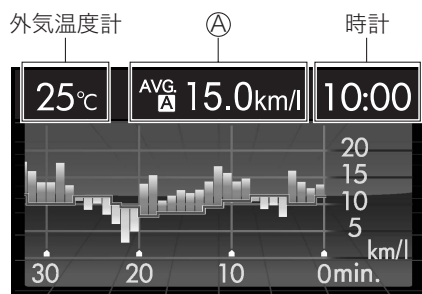
☆「EyeSight取扱説明書」参照

■インフォメーションバー（常時表示領域）

エンジンスイッチがACCまたはONのとき、画面上部に時計、外気温度計などを表示します。

Ⓐの部分は、平均燃費、瞬間燃費、航続可能距離（残走行距離）のいずれかを表示することができます。

☆4-69、4-73ページ参照



401648

🏠 アドバイス

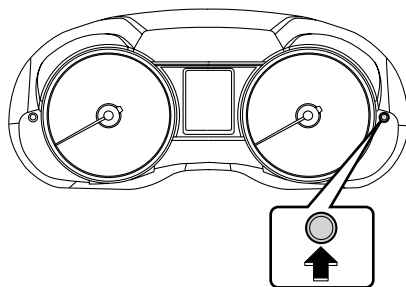
- 基本画面を「燃費表示」にしている場合、Ⓐの部分は情報が重複するため、表示されません。
- バッテリーの接続を外すとインフォメーションバーは工場出荷時の状態に戻ります。バッテリーを接続後、正しい時刻に修正してください。

☆4-70ページ参照

▼平均燃費

トリップメーターをリセットしてからの平均燃費を表示します。トリップメーターと連動し、トリップAまたはトリップBの平均燃費を表示します。

メーター内のトリップ切り替え/トリップリセットノブを押すごとにトリップメーターが切り替わります。




301753

🏠 アドバイス

トリップAまたはBをリセットすると、平均燃費もリセットされます。リセット後は、1km走行するまで表示されません。

▼瞬間燃費


走行している瞬間の燃費を表示します。

 **アドバイス**

瞬間燃費は、低速走行時には表示されません。

▼航続可能距離（残走行距離）

燃料タンク内の燃料量と過去 30km 間の燃費を計算してタンク内の燃料での走行可能距離を 10km 単位で表示します。

 **アドバイス**

航続距離計算用の燃費値は過去 30km 間の燃費を基に行っているため、瞬間燃費、平均燃費の値とは必ずしも一致しません。

●時計

時計の時間表示を 12H/24H に切り替えることができます。

☆4-69、4-70 ページ参照


●外気温度計

外気温度を表示します。表示範囲は -40°C ~ 50°C です。

外気温度が 3°C 以下になった場合、路面が凍結している可能性があることを知らせるため、路面凍結警告の割り込み画面が表示されません。



401649

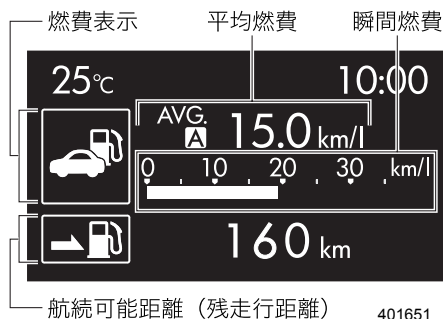
 **アドバイス**

- 外気温度計は外気温度センサー取付部の温度を表示していますので、実際の外気温度とは異なる場合があります。
- 路面凍結警告は目安です。必ず路面状態を確認してください。
- 路面凍結警告の割り込み画面は、エンジンスイッチをACCまたはONにしてから一度だけ表示されます。

●基本画面1：燃費表示

次の情報を表示します。

- 上段：燃費表示
 - － 平均燃費（トリップA、B連動）
 - － 瞬間燃費
- 下段：航続可能距離（残走行距離）



🏠 アドバイス

上段と下段の表示を入れ替えることができます。

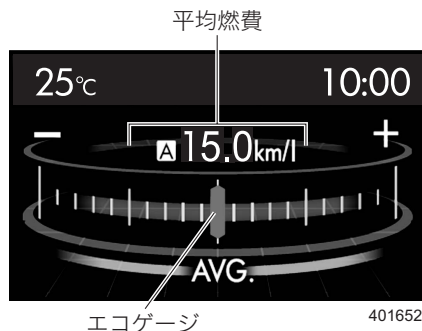
☆4-69、4-73ページ参照

●基本画面2：エコゲージ

トリップメーターをリセットしてからの平均燃費と瞬間燃費の差を表示します。平均燃費よりも瞬間燃費が良い場合は+側、悪い場合は-側を表示します。

<アイドリングストップ装備車>

アイドリングストップ作動中は、平均燃費表示がアイドリングストップによるエンジン停止時間の表示に切り替わります。



🏠 アドバイス

燃費が良い状態のときは、エコゲージの目盛り全体が緑色になります。

●基本画面3：エコゲージ履歴

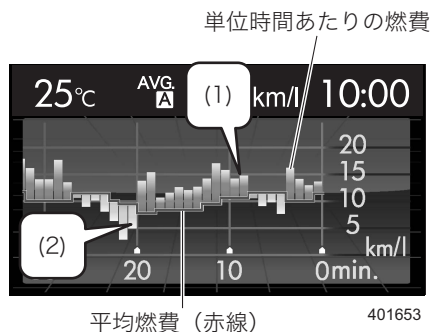
平均燃費（トリップA、B連動）と単位時間あたりの燃費の履歴を表示します。

- 平均燃費：赤色の線で表示
- 単位時間あたりの燃費：バーで表示

単位時間あたりの燃費が平均燃費より良い場合は赤色の線の上側、悪い場合は下側に表示されます。

ゲージの見かた：

- (1)平均燃費10km/L、
単位時間あたりの燃費15km/L
- (2)平均燃費10km/L、
単位時間あたりの燃費5km/L



アドバイス

履歴表示の長さ（横軸の目盛り）は30分/60分/120分に設定することができます。このとき、バーはそれぞれ1分/2分/4分あたりの平均燃費を表示します。

☆4-69、4-73ページ参照

●基本画面4：アイドリングストップ

次の情報を表示します。

積算時間と燃料節約量はトリップA、トリップBそれぞれについて表示します。

▼エンジン停止時間

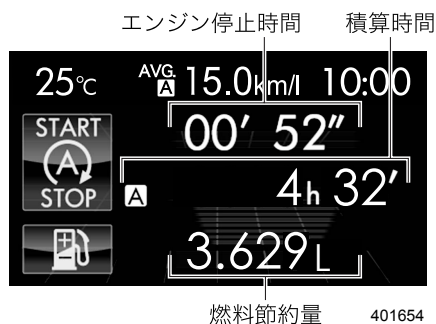
エンジンを始動してからのアイドリングストップの作動によるエンジン停止時間。


▼積算時間

トリップメーターをリセットしてから、アイドリングストップが作動した積算時間。

▼燃料節約量

トリップメーターをリセットしてから、アイドリングストップの作動により節約できた燃料の目安。



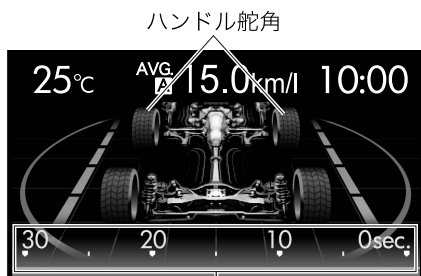
 **アドバイス**

- トリップAまたはトリップBをリセットすると、積算時間および燃料節約量もリセットされます。
- アイドリングストップ作動によるエンジン停止中も、走行時間はカウントを続けます。

● **基本画面5：走行状態表示**

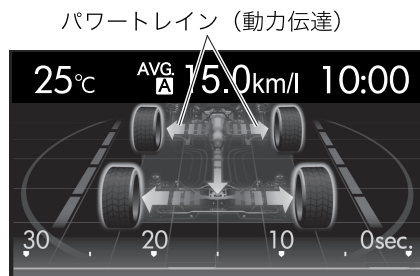
車両の走行状態を視覚的に表示します。

- 停止しているとき



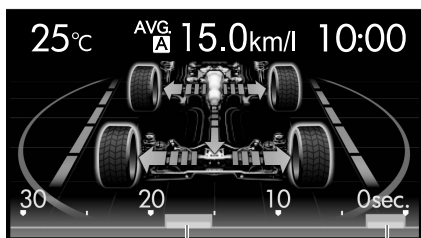
VDC作動履歴 401655

- 通常走行をしているとき※
(タイヤが緑色で点灯)



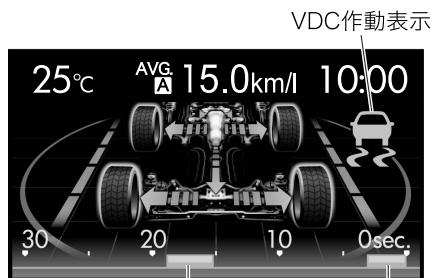
401656

- VDC初期作動時※
(タイヤが黄色で点灯)




VDC作動履歴 401657

- VDC作動時※
(タイヤが黄色で点灯、VDC作動表示が点滅)



VDC作動履歴 401658

※ 仕様により、表示が一部異なります。図はAWD車の画面を表示しています。

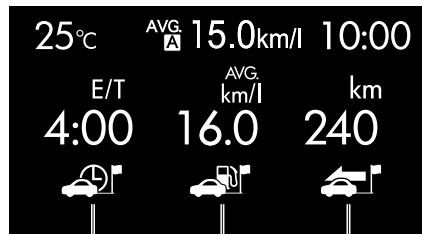
 **アドバイス**

作動履歴のバー表示は、VDCが作動した時間と回数を表します。

●基本画面6：3連メーター

任意に選択した項目を最大3つ表示できます。

☆4-69、4-73ページ参照



走行時間 走行燃費 走行距離

401659

<表示可能な項目>

項目	表示	詳細	項目	表示	詳細
走行時間		エンジン始動時からの経過時間	平均車速		トリップメーター連動の平均車速
走行距離		エンジン始動時からの走行距離	ODO燃費		車を乗り始めてからの燃費
走行燃費		エンジン始動時からの燃費	油温		現在のエンジンオイルの温度
—	—	—	アクセル開度		現在のアクセルペダルの踏み込み量

室内装備品の使いかた

●基本画面7：設定移行画面

ハンドルの スイッチを引き続けるとカスタマイズモードに切り替わります。

日時、誕生日の登録や、画面の明るさや表示方法など各種項目の設定を変更することができます。

☆4-69ページ参照



401660

●基本画面8：時計／画面OFF

時計の表示をアナログまたはデジタルに変更したり、画面の表示をOFFに設定することができます。

☆4-69、4-73ページ参照



401661

エンディング画面

エンジンスイッチを LOCK (OFF) にするとエンディング画面が一定時間表示され、その後消灯します。エコ評価ON/OFFの設定により、表示される画面が異なります。

アドバイス

エコ評価の表示ON/表示OFFを設定できます。

☆4-69、4-73ページ参照

●エコ評価ONに設定しているとき

エコ評価画面が表示されます。

▼エコランゲージ

前回走行時と今回の平均燃費の比較表示を行います。

トリップメーターと連動し、トリップAまたはトリップBの平均燃費を表示します。

▼走行燃費

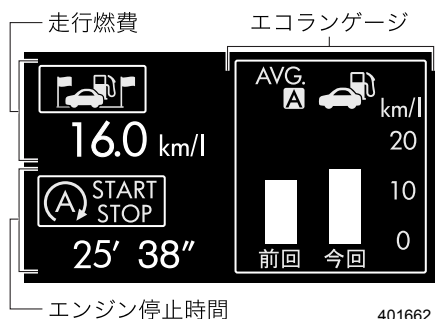
エンジンを始動してからエンジンスイッチを LOCK (OFF) にするまでの燃費を表示します。

▼エンジン停止時間

エンジンを始動してからエンジンスイッチを LOCK (OFF) にするまでの、アイドリングストップの作動によるエンジン停止時間を表示します。

●エコ評価OFFに設定しているとき

“Goodbye” が表示されます。



401662

カスタマイズ機能

■カスタマイズ項目一覧

マルチファンクションディスプレイで設定メニューから次の項目を選んで、設定をカスタマイズ変更することができます。

「カスタマイズのしかた」(4-81ページ)には、操作の代表例として下の表の中で下線が付いている項目の設定手順を記載しています。その他の項目については、同じように画面の表示にそってハンドルの SET または▲▼スイッチを操作してください。

☆4-81ページ参照

設定メニュー	項目	設定	初期設定
日付/時刻 ☆4-70ページ	現在日時	日付、時間、 時制(24時間/12時間)	2012年1月1日 13:00、12時間
	誕生日	日付	無し
	記念日	日付	無し
画質/音量※ ☆4-72ページ	明るさ	(暗) -5~0~+5 (明)	0
	コントラスト	(弱) -5~0~+5 (強)	0
	画面OFF	OFF (非表示)	ON (表示)
	音量	大/小/OFF	大
画面設定 ☆4-73ページ	常時表示	平均燃費/瞬間燃費/ 航続可能距離/OFF	平均燃費
	燃費表示	上段、下段の表示入れ替え	上段：燃費 下段：距離
	エコ履歴	30分/60分/120分	30分
	3連メーター	3連メーター(左・中・右)に 表示する項目を選択	左：走行時間 中：走行距離 右：走行燃費
	時計表示	アナログ時計/デジタル時計/ 画面OFF	アナログ時計
	割り込み表示	オープニング	ON/OFF
エコ評価		ON/OFF	ON
メンテナンス ☆4-75ページ	エンジンオイル	日付/距離	10000km
	オイルフィルター	日付/距離	10000km
	タイヤ	日付/距離	5000km
	点検整備	日付/距離	無し
	ON/OFF	メンテナンスチェック画面の ON/OFF	ON
	設定消去	はい/いいえ	—

※画質/音量メニューは走行中も設定操作が行えます。

設定メニュー	項目	設定	初期設定
走行記録 ☆4-77ページ		走行距離、走行時間と 平均燃費の記録	無し
車両設定 ☆4-77ページ	ブザー吹鳴※	施錠・解錠時のブザー吹鳴 作動あり/作動なし	作動あり
	非常点滅灯	施錠・解錠時の非常点滅灯 (ハザードランプ) 点滅 作動あり/作動なし	作動あり
	自動施錠時間	20秒/30秒/40秒/50秒/ 60秒/作動なし	30秒
	リヤデフォグー	15分作動/連続作動	15分作動
	室内灯消灯時間	10秒/20秒/30秒/OFF	30秒

※キーレスアクセス&プッシュスタート装備車

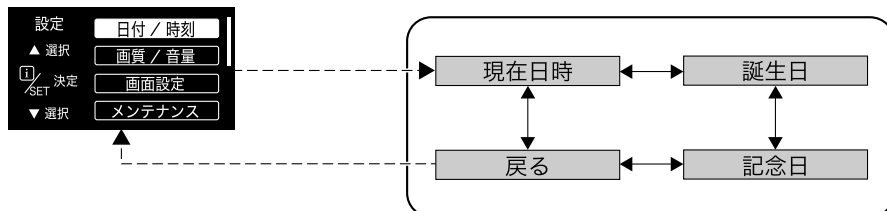
🏠 アドバイス

基本画面の表示を消すときは、カスタマイズした設定を初期化し、工場出荷時の設定に戻すことができます。

☆4-80ページ参照

●設定メニュー：日付/時刻

- ① 基本画面が表示されているとき、**i**/SETスイッチを引き続けると設定画面に切り替わります。
- ② ▲▼スイッチで「日付/時刻」を選択し、**i** (インフォメーション) /SETスイッチで決定すると、日付/時刻の項目選択画面に切り替わります。
- ③ ▲▼スイッチで設定したい項目を選択し、**i** (インフォメーション) /SETスイッチで決定すると、設定画面に切り替わります。






401673

- ←→: ▲ (戻し) スイッチ、▼ (送り) スイッチ
- ----→: **i** (インフォメーション) /SETスイッチ

④ 設定するときは、画面の表示にそって次のスイッチを操作してください。

- 選択：▲（戻し）スイッチ、▼（送り）スイッチ
- 決定：**i**（インフォメーション）/SETスイッチ

項目	表示	設定	設定の内容
現在日時		年、月、日、時、分、時計表示（24時間/12時間）	現在の日付と時間、および時計の表示方法
誕生日		月、日	誕生日の登録（7日前から当日までエンジンスイッチをACCまたはONにするとお知らせ画面を表示）
記念日		月、日	記念日の登録（7日前から当日までエンジンスイッチをACCまたはONにするとお知らせ画面を表示）



アドバイス

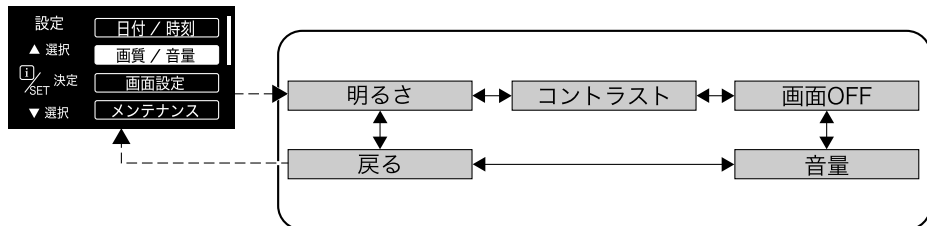
- 例として、現在日時の設定方法を「カスタマイズのしかた」で説明しています。

☆4-82ページ参照

- 「誕生日」および「記念日」は、「現在日時」を設定していないと入力できません。
- 「日」を31日に設定後、31日のない「月」を選択すると、自動で30日に変わります。
- 誕生日、記念日を2月29日に設定した場合、お知らせ画面はうるう年以外の年では2月28日に表示されます。
- 登録した誕生日、記念日を消去する場合は、「月」または「日」のいずれかを「-」に設定し、決定します。

●設定メニュー：画質/音量

- ① 基本画面が表示されているとき、**SET**スイッチを引き続けると設定画面に切り替わります。
- ② ▲▼スイッチで「画質/音量」を選択し、**i** (インフォメーション) /SETスイッチで決定すると、画質/音量の項目選択画面に切り替わります。
- ③ ▲▼スイッチで設定したい項目を選択し、**i** (インフォメーション) /SETスイッチで決定すると、設定画面に切り替わります。




401674

- \longleftrightarrow : ▲ (戻し) スイッチ、▼ (送り) スイッチ
- \dashrightarrow : **i** (インフォメーション) /SETスイッチ

- ④ 設定するときには、画面の表示にそって次のスイッチを操作してください。
 - 選択：▲ (戻し) スイッチ、▼ (送り) スイッチ
 - 決定：**i** (インフォメーション) /SETスイッチ

項目	表示	設定	設定の内容
明るさ	<p>DP2004</p>	-5~0~+5 (暗) (明)	画面の明るさ調整
コントラスト	<p>DP2005</p>	-5~0~+5 (弱) (強)	画面のコントラスト調整
画面OFF	<p>DP2006</p>	—	画面の表示を消します。 (▲▼スイッチ、 SET スイッチのいずれかを操作すると画面OFFは解除されます)

項目	表示	設定	設定の内容
音量		大/小/OFF	ブザー音量の変更

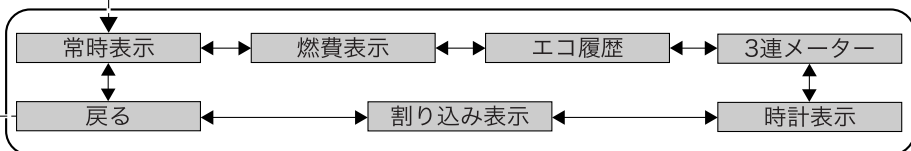
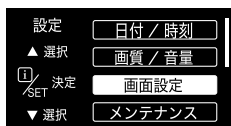


アドバイス

- 例として、明るさと音量の設定方法を「カスタマイズのしかた」で説明しています。
☆4-83ページ参照
- 画面OFFに設定している場合、メンテナンスチェック画面は表示されません。
☆4-60ページ参照
- 画面OFFに設定している場合でも、割り込み画面は表示されます。
☆4-93ページ参照

●設定メニュー：画面設定

- ① 基本画面が表示されているとき、**i**/**SET**スイッチを引き続けると設定画面に切り替わります。
- ② ▲▼スイッチで「画面設定」を選択し、**i** (インフォメーション) /SETスイッチで決定すると、画面設定の項目選択画面に切り替わります。
- ③ ▲▼スイッチで設定したい項目を選択し、**i** (インフォメーション) /SETスイッチで決定すると、設定画面に切り替わります。



401675

- ◀→▶ : ▲ (戻し) スイッチ、▼ (送り) スイッチ
- - - - -▶ : **i** (インフォメーション) /SETスイッチ

次ページへ ⇒

⇒前ページより

④ 設定するときには、画面の表示にそって次のスイッチを操作してください。

- 選択：▲（戻し）スイッチ、▼（送り）スイッチ
- 決定：**i**（インフォメーション）/SETスイッチ

項目	表示	設定	設定の内容
常時表示		平均燃費/ 瞬間燃費/ 航続可能距離/ OFF	インフォメーションバー (常時表示領域)の中央部に 表示する項目の選択
燃費表示		上段：燃費 下段：距離 上段：距離 下段：燃費	基本画面「燃費表示」の上段 表示と下段表示の入れ替え
エコ履歴		30分/60分/ 120分	基本画面「エコゲージ（履 歴）」の表示範囲の選択
3連 メーター		3連メーターに（左・中・右） 表示する項目の選択 (全7種類)	
時計表示		アナログ時計/ デジタル時計/ 画面OFF	時計のデザインの変更 および画面表示のOFF
割り込み 表示		ON/OFF	オープニング画面 およびエコ評価の 表示ON/表示OFFの切り替え

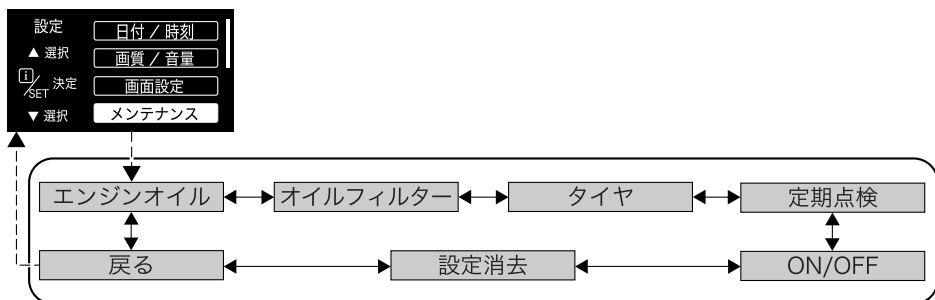
アドバイス

例として、3連メーターの設定方法を「カスタマイズのしかた」で説明しています。

☆4-86ページ参照

●設定メニュー：メンテナンス

- ① 基本画面が表示されているとき、**i**/SETスイッチを引き続けると設定画面に切り替わります。
- ② ▲▼スイッチで「メンテナンス」を選択し、**i**（インフォメーション）/SETスイッチで決定すると、メンテナンスの項目選択画面に切り替わります。
- ③ ▲▼スイッチで設定したい項目を選択し、**i**（インフォメーション）/SETスイッチで決定すると、設定画面に切り替わります。



401676

- ←→ : ▲ (戻し) スイッチ、▼ (送り) スイッチ
- - - - -> : **i** (インフォメーション) /SETスイッチ

④ 設定するときには、画面の表示にそって次のスイッチを操作してください。

- 選択 : ▲ (戻し) スイッチ、▼ (送り) スイッチ
- 決定 : **i** (インフォメーション) /SETスイッチ

項目	表示	設定	設定の内容
エンジン オイル	<p>エンジンオイル ◆選択^{SET}決定 お知らせ日時 ▶----年 --月 --日 お知らせ距離 あと 10000Km 設定 戻る DP2014</p>	日付、距離	次回のオイルの交換時期
オイル フィルター	<p>オイルフィルタ ◆選択^{SET}決定 お知らせ日時 ▶----年 --月 --日 お知らせ距離 あと 10000Km 設定 戻る DP2015</p>	日付、距離	次回のエンジンオイル フィルターの交換時期
タイヤ	<p>タイヤ ◆選択^{SET}決定 お知らせ日時 ▶----年 --月 --日 お知らせ距離 あと 5000Km 設定 戻る DP2016</p>	日付、距離	次回のタイヤローテーション (位置交換) 時期
点検整備	<p>点検整備 ◆選択^{SET}決定 お知らせ日時 ▶----年 --月 --日 お知らせ距離 あと ----Km 設定 戻る DP2017</p>	日付、距離	次回の点検整備時期
ON/OFF	<p>メンテナンス ON/OFF ▲ 選択 設定消去 i/SET 決定 戻る ▼ 選択 DP2018</p>	ON/OFF	メンテナンスチェック画面の 表示あり/表示なし
設定消去	<p>設定消去 ◆選択^{SET}決定 全ての設定消去しますか？ はい いいえ DP2019</p>	はい/いいえ	設定したメンテナンス時期 (日付、距離) を初期設定に 戻す

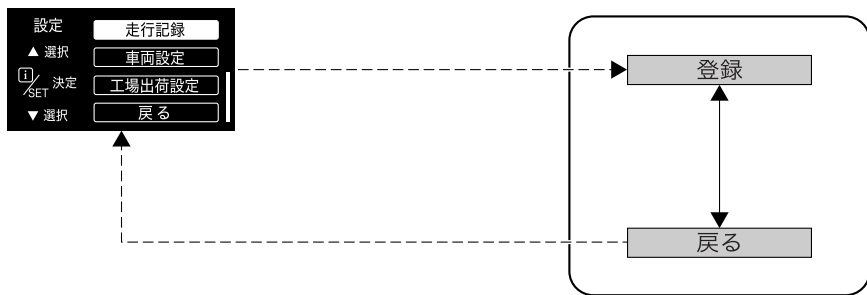
🏠 アドバイス

- 例として、エンジンオイル交換のお知らせ時期の設定方法を「カスタマイズのしかた」で説明しています。
- ☆4-88ページ参照
- エンジンオイルの交換や定期点検後は、メンテナンスの更新設定を行ってください。

●設定メニュー：走行記録

表示しているトリップメーター連動の平均燃費、走行距離、走行時間を2件まで表示、保存することができます。

- ① 基本画面が表示されているとき、**i**/SETスイッチを引き続けると設定画面に切り替わります。
- ② ▲▼スイッチで「走行記録」を選択し、**i** (インフォメーション) /SETスイッチで決定すると、走行記録の登録画面に切り替わります。



401677

- ←→: ▲ (戻し) スイッチ、▼ (送り) スイッチ
- ----→: **i** (インフォメーション) /SETスイッチ

- ③ 登録するときは、画面の表示にそって次のスイッチを操作してください。
 - 選択: ▲ (戻し) スイッチ、▼ (送り) スイッチ
 - 決定: **i** (インフォメーション) /SETスイッチ

🏠 アドバイス

例として、走行記録の登録方法を「カスタマイズのしかた」で説明しています。

☆4-90ページ参照

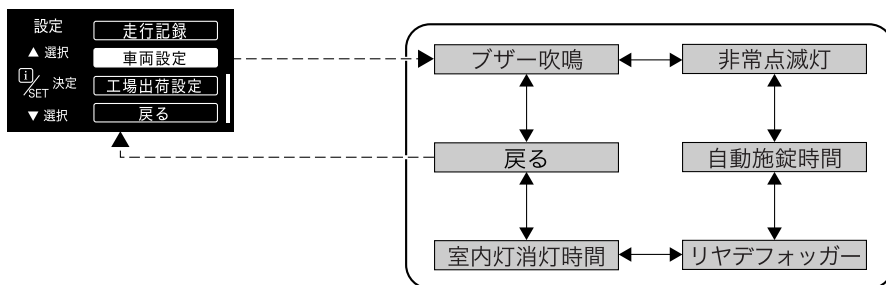
●設定メニュー：車両設定

- ① 基本画面が表示されているとき、**i**/SETスイッチを引き続けると設定画面に切り替わります。

次ページへ ⇒

⇒前ページより

- ② ▲▼スイッチで「車両設定」を選択し、**i** (インフォメーション) /SETスイッチで決定すると、車両設定の設定メニュー画面に切り替わります。
- ③ ▲▼スイッチで設定したい項目を選択し、**i** (インフォメーション) /SETスイッチで決定すると、設定画面に切り替わります。



401678



- ◀▶: ▲ (戻し) スイッチ、▼ (送り) スイッチ
- ----▶: **i** (インフォメーション) /SETスイッチ

④ 設定するときには、画面の表示にそって次のスイッチを操作してください。

- 選択: ▲ (戻し) スイッチ、▼ (送り) スイッチ
- 決定: **i** (インフォメーション) /SETスイッチ

項目	表示	設定	設定の内容
ブザー吹鳴※	<p>DP2020</p>	作動あり/ 作動なし	施錠、解錠時のブザー吹鳴
非常点滅灯	<p>DP2021</p>	作動あり/ 作動なし	施錠、解錠時の非常点滅灯 (非常点滅灯) の点滅
自動施錠時間	<p>DP2022</p>	20秒/30秒/ 40秒/50秒/ 60秒/作動なし	自動施錠の作動時間

※キーレスアクセス&プッシュスタート装備車

項目	表示	設定	設定の内容
リヤデフォグガー	 <p>リヤデフォグガー ◆選択^{SET}決定 ▶ 15分作動 設定 戻る DP2023</p>	15分作動/ 連続作動	リヤデフォグガーの作動時間 (フロントワイパーデアイサー と連動)
室内灯 消灯時間	 <p>室内灯消灯時間 ◆選択^{SET}決定 ▶ 30秒 設定 戻る DP2024</p>	10秒/20秒/ 30秒/OFF	室内ランプのオフディレイ 作動時間



アドバイス

設定ができない場合は「設定できませんでした」が一定時間表示され、項目選択画面に戻ります。再度設定操作を行ってください。それでも設定ができないときは、スバル販売店にご相談ください。

例：ブザー吹鳴の設定



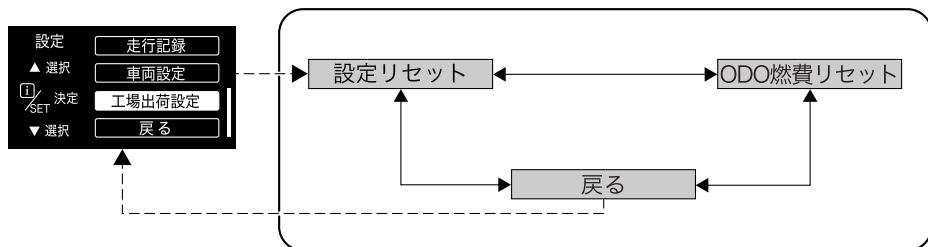
401679

室内
装
備
品
の
使
い
か
た

●設定メニュー：工場出荷設定

「工場出荷設定」では、次のことが行えます。

- 設定リセット：カスタマイズした設定を初期化し、工場出荷時の設定に戻すことができます。
 - ODO燃費リセット：積算のODO燃費をリセットすることができます。
- ① 基本画面が表示されているとき、**i**/SETスイッチを引き続けると設定画面に切り替わります。
 - ② ▲▼スイッチで「工場出荷設定」を選択し、**i**（インフォメーション）/SETスイッチで決定すると、工場出荷設定の項目選択画面に切り替わります。
 - ③ ▲▼スイッチで設定したい項目を選択し、**i**（インフォメーション）/SETスイッチで決定すると、設定画面に切り替わります。



401680

- ◀▶: ▲（戻し）スイッチ、▼（送り）スイッチ
- ----▶: **i**（インフォメーション）/SETスイッチ

④ 設定するときには、画面の表示にそって次のスイッチを操作してください。

- 選択：▲（戻し）スイッチ、▼（送り）スイッチ
- 決定：**i**（インフォメーション）/SETスイッチ

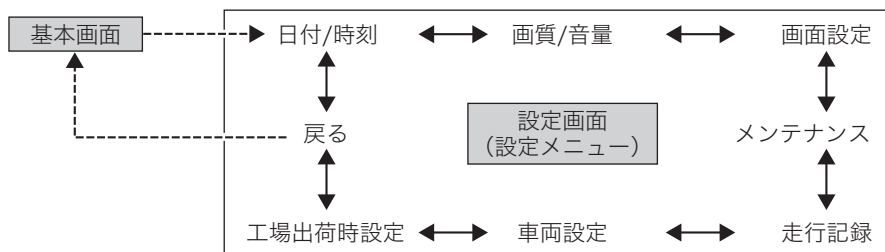
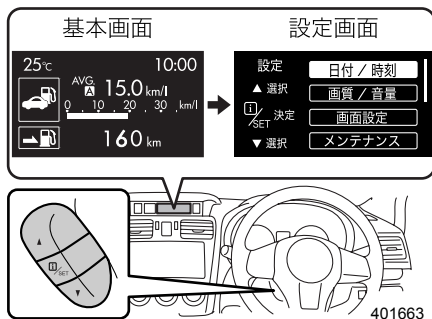
🏠 アドバイス

例として、工場出荷設定の方法を「カスタマイズのしかた」で説明しています。
☆4-91ページ参照

■カスタマイズのしかた

エンジンスイッチがACCまたはONのときに操作できます。

- ① 基本画面が表示されているとき、**i** (インフォメーション) /SETスイッチを手前に引き続けると設定画面に切り替わります。
- ② ▲▼スイッチを操作して設定メニューを切り替えます。



- ◀▶: ▲ (戻し) スイッチ、▼ (送り) スイッチ
- - - - ->: **i** (インフォメーション) /SETスイッチ

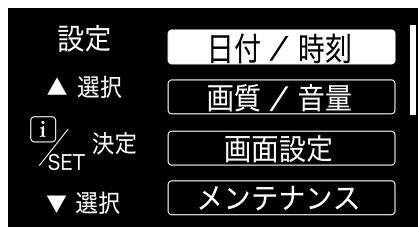


アドバイス

- 「戻る」を選択し決定すると、一つ上の階層に戻ります。
- 次の場合、カスタマイズがキャンセルされ、基本画面に戻ります。
 - － 約30秒間スイッチが操作されなかったとき
 - － **i**/_{SET} スイッチを引き続けたとき

●現在日時の設定

- ① ▲▼スイッチで「日付/時刻」を選択し、
 [i] / SET スイッチで決定すると、日付 / 時刻の
 項目選択画面に切り替わります。



301819

- ② ▲▼スイッチで「現在日時」を選択し、
 [i] / SET スイッチで決定します。




301820

- ③ 設定する項目を ▲▼スイッチで選択し、
 [i] / SET スイッチで決定します。
 設定できる項目がハイライト表示 (白色) に
 切り替わります。




401664

- ④ ▲▼スイッチを操作すると数字が切り替わります。

設定したい数字が表示されたら  スイッチで決定します。決定すると手順③の表示に戻ります。



401665


- ⑤ 手順③、④を繰り返し、日付、時間および時間表示（24時間/12時間）を設定します。
 ⑥ 設定が終了したら▲▼スイッチで「設定」を選択し、 スイッチで決定します。「設定しました」が一定時間表示され、その後、手順②の項目選択画面に戻ります。

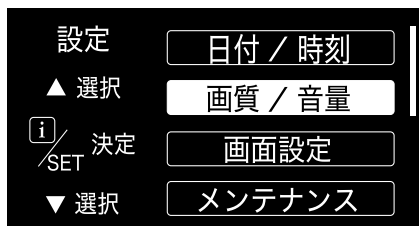


アドバイス

「日」を31日に設定後、31日のない「月」を選択すると、自動で30日に変わります。

●画質/音量の設定

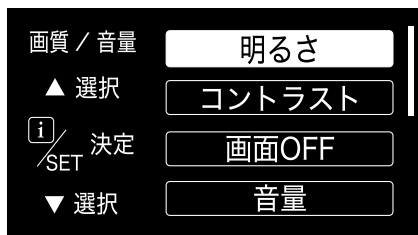
▲▼スイッチで「画質/音量」を選択し、 スイッチで決定すると、画質/音量の項目選択画面に切り替わります。



301840

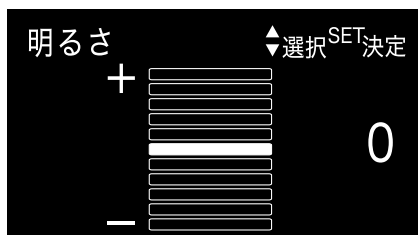
▼明るさの設定

- ① ▲▼スイッチで「明るさ」を選択し、**i**/SET
スイッチで決定します。



301841

- ② ▲▼スイッチを操作して調整し、**i**/SET
スイッチで決定します。
③ 設定が終了し、手順①の項目選択画面に戻
ります。

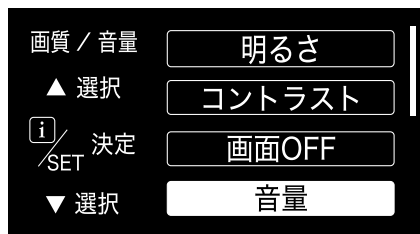


301842

▼音量の設定

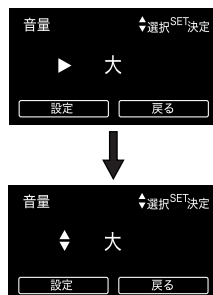
ここでは、音量を「OFF」に設定する方法を説明します。

- ① ▲▼スイッチで「音量」を選択し、**i**/_{SET} スイッチで決定します。



301848

- ② **i**/_{SET} スイッチを手前に引きます。
画面の▶マークが◀に切り替わります。



401666

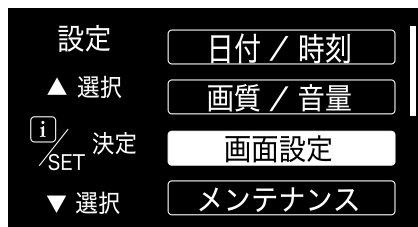
- ③ ▲▼スイッチで「OFF」を選択し、**i**/_{SET} スイッチで決定します。
④ ▲▼スイッチで「設定」を選択し、**i**/_{SET} スイッチで決定します。「設定しました」が一定時間表示され、その後、手順①の項目選択画面に戻ります。



301851

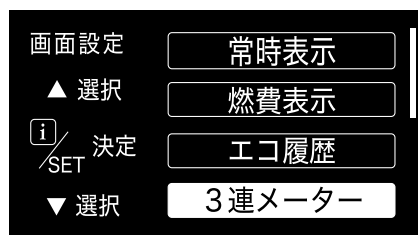
●3連メーターの設定

- ① ▲▼スイッチで「画面設定」を選択し、**i**/_{SET} スイッチで決定すると、画面設定の項目選択画面に切り替わります。



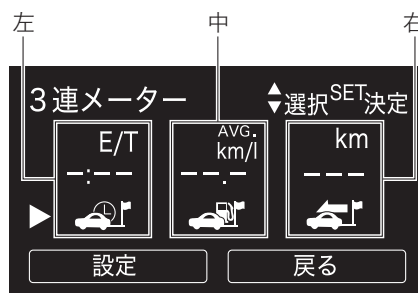
301853

- ② ▲▼スイッチで「3連メーター」を選択し、**i**/_{SET} スイッチで決定します。




301870

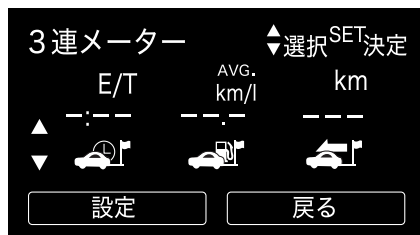
- ③ ▲▼スイッチで表示を変更したいメーター（左、中、右）を選択し、**i**/_{SET} スイッチで決定します（図は「左」を選択しています）。画面の▶マークが◀に切り替わります。



401667

- ④ ▲▼スイッチで表示する項目を選択し、
 SWITCHで決定します。

「中」「右」のメーターを設定する場合は、手順③、④を繰り返します。



301872


<表示可能な項目>

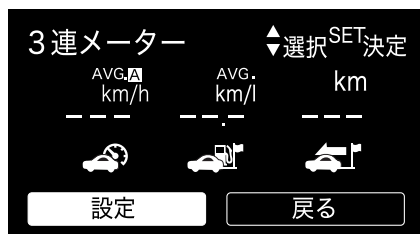
走行時間		走行距離		走行燃費		平均車速	
ODO 燃費		油温		アクセル 開度		ブランク (表示なし)	



アドバイス

「左」「中」「右」で同じ項目の選択はできません。

- ⑤ 設定が終了したら▲▼スイッチで「設定」を選択し、 SWITCHで決定します。
 「設定しました」が一定時間表示され、その後、項目選択画面に戻ります。



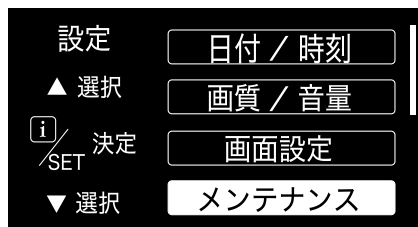
401668

室内
装
備
品
の
使
い
か
た

●メンテナンスの設定

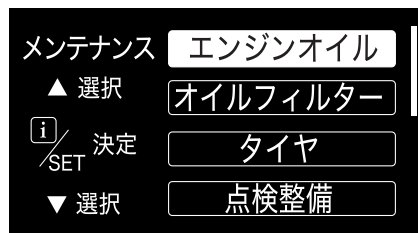
例として、エンジンオイルの交換時期を設定する方法を説明します。

- ① ▲▼スイッチで「メンテナンス」を選択し、
 i/SET スイッチで決定すると、メンテナンス
 の項目選択画面に切り替わります。



301890

- ② ▲▼スイッチで「エンジンオイル」を選択し、
 i/SET スイッチで決定します。



301891

- ③ 設定する項目を▲▼スイッチで選択し、
 i/SET スイッチで決定します。
 設定できる項目がハイライト表示 (白色) に
 切り替わります。




401669

🏠 アドバイス

前回設定した時期 (日付・距離) を過ぎている場合、お知らせ時期は次のよう
 に表示されます。


- 設定した日付から15日経過すると「----年--月--日」を表示します。
- 設定した距離から500kmまでは「0000」を表示します。
- 設定した距離から500km以上走行すると「----」表示に変わります。

- ④ ▲▼スイッチを操作すると数字が切り替わります。

設定したい数字が表示されたら  SET
スイッチで決定します。決定すると手順③
の表示に戻ります。



401670

- ⑤ 手順③、④を繰り返し、日付、距離を設定します。
- ⑥ 設定が終了したら▲▼スイッチで「設定」を選択し、 SET スイッチで決定します。
「設定しました」が一定時間表示され、その後、手順②の項目選択画面に戻ります。




アドバイス

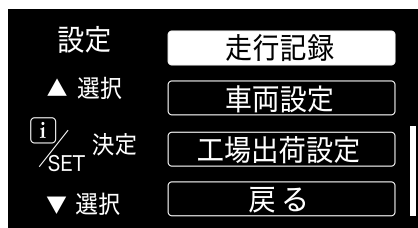
- エンジンオイルの交換や定期点検後は、メンテナンスの更新設定を行ってください。
- 日付または距離のどちらかを設定すると、メンテナンスのお知らせ画面が表示されるようになります。
- 「年」「月」「日」のいずれかを「--」に設定した場合、メンテナンス時期（日付）のセルフチェックが無効となり、お知らせ画面は表示されません。
- 「距離」を「--」に設定した場合、メンテナンス時期（距離）のセルフチェックが無効となり、お知らせ画面は表示されません。
- 「日」を31日に設定後、31日のない「月」を選択すると、自動で30日に変わります。

● 走行記録の登録


表示しているトリップメーター連動の平均燃費、走行距離、走行時間を2件まで表示、保存することができます。

① ▲▼スイッチで「走行記録」を選択し、

 SET スイッチで決定すると、走行記録の登録画面に切り替わります。



301905

② ▲▼スイッチで「登録」を選択し、 SET


スイッチで決定します。

「登録する場所を選択してください」が一定時間表示されます。



401671

③ ▲▼スイッチで登録する場所を選択し、

 SET スイッチで決定します。

登録が完了すると「登録しました」が一定時間表示され、その後、手順①の設定メニュー画面に戻ります。



401672

アドバイス

- 上書きする場合、確認の画面が表示されます。▲▼スイッチで「登録」を選択し、
i/_{SET} スイッチで「決定」すると、上書き登録されます。

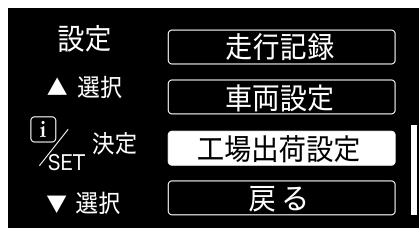


301909

- 走行記録は、トリップAおよびトリップBそれぞれに2つずつ登録できません。

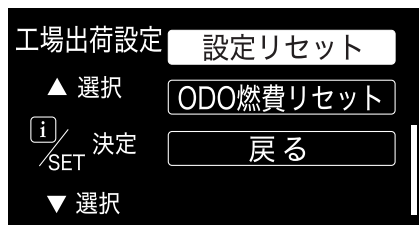
●設定を工場出荷時（初期設定）に戻すとき

- ① ▲▼スイッチで「工場出荷設定」を選択し、
i/_{SET} スイッチで決定すると、工場出荷設定の項目選択画面に切り替わります。



301948


- ② ▲▼スイッチで「設定リセット」を選択し、
i/_{SET} スイッチで決定します。



301949

次ページへ ⇒

⇒前ページより

- ③ ▲▼スイッチで「はい」を選択し、 SET
スイッチで決定します。
「リセットしました」が一定時間表示され、
その後、手順②の項目選択画面に戻ります。



301950

割り込み画面

警報や異常などを検知すると、マルチファンクションディスプレイに割り込み画面が表示されます。画面によっては、表示と同時にブザーが鳴ります。

また、警報や異常のほかに操作方法などをお知らせする画面も表示します。

同時にメーター内の警告灯が点灯または点滅した場合は、「コンビネーションメーター」の「警告灯」を参照してください。

☆3-35ページ参照

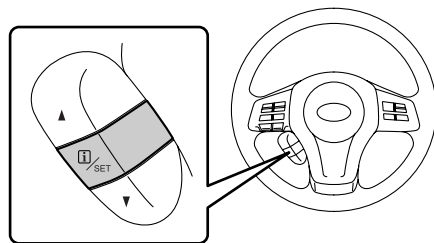


401688

割り込み画面が表示された場合、画面一覧を参照し、必要な処置を行ってください。

表示画面1、表示画面2の順に表示します。

iマークが点灯しているときに**i**(インフォメーション) /SETスイッチを引くと、割り込み画面を再表示することができます。



401689

アドバイス

EyeSight 装備車は、EyeSight による警報や異常などを検知するとマルチファンクションディスプレイに割り込み画面が表示されます。

☆「EyeSight取扱説明書」参照





室内
装
備
品
の
使
い
か
た

■画面一覧（警告表示）

項目	表示画面1	表示画面2	マーク	詳細
駐車ブレーキ未解除	 駐車ブレーキを解除してください DP3001	—	無し	車速約10km/h以上のとき
ブレーキシステム (EBD) 警告	 ブレーキシステムの点検が必要です DP3002	直ちに停車して販売店へ連絡してください DP3003	有り (赤色)	—
ブレーキ液量低下警告	 ブレーキフルード量が低下しています DP3004	直ちに停車して販売店へ連絡してください DP3003	有り (黄色)	—
運転席シートベルト警告	 シートベルトを締めてください DP3005	—	無し	車速約20km/h以上のとき
半ドア警告	 ドアが開いています DP3006	—	無し	—
ABS警告	 ABSの点検が必要です DP3007	路面に気をつけて運転し販売店で点検を受けてください DP3008	有り (黄色)	—
AWD警告	 AWDシステムの点検が必要です DP3009	タイヤの状態を確認し販売店で点検を受けてください DP3010	有り (黄色)	—
SRSエアバッグ警告	 SRSエアバッグシステムの点検が必要です DP3011	直ちに停車して販売店へ連絡してください DP3003	有り (赤色)	—
AT油温警告 (CVT車)	 AT OIL トランスミッションの油温が上昇しています DP3012	無理な運転を避けて販売店へ連絡してください DP3013	有り (赤色)	—

項目	表示画面1	表示画面2	マーク	詳細
トランスミッション警告 (CVT車)	 <p>AT OIL TEMP トランスミッションのシステムの点検が必要です</p> <p>DP3014</p>	 <p>販売店で点検を受けてください</p> <p>DP3015</p>	有り (赤色)	—
ヒルスタートアシスト警告	 <p>ヒルスタートアシストの点検が必要です</p> <p>DP3040</p>	 <p>販売店で点検を受けてください</p> <p>DP3015</p>	有り (黄色)	—
エンジン警告	 <p>エンジンシステムの点検が必要です</p> <p>DP3017</p>	 <p>無理な運転を避けて販売店へ連絡してください</p> <p>DP3013</p>	有り (黄色)	—
燃料残量警告	 <p>給油してください</p> <p>DP3018</p>	—	有り (黄色)	—
フューエルメーターシステム警告	 <p>燃料残量が表示できません</p> <p>DP3019</p>	 <p>販売店で点検を受けてください</p> <p>DP3015</p>	有り (黄色)	—
VDC警告	 <p>VDCシステムの点検が必要です</p> <p>DP3020</p>	 <p>路面に気をつけて運転し販売店で点検を受けてください</p> <p>DP3008</p>	有り (黄色)	—
水温警告	 <p>オーバーヒートです</p> <p>DP3021</p>	 <p>無理な運転を避けて販売店へ連絡してください</p> <p>DP3013</p>	有り (赤色)	 マーク ・オーバーヒート手前になると点滅 ・オーバーヒートになると点灯
ステアリング制御警告 (電動パワーステアリング装備車)	 <p>ステアリング制御システムの点検が必要です</p> <p>DP3022</p>	 <p>販売店で点検を受けてください</p> <p>DP3015</p>	有り (赤色)	—
キーレスアクセス&プッシュスタートシステム警告 (装備車のみ)	 <p>キーレスアクセス&プッシュスタートの点検が必要です</p> <p>DP3023</p>	 <p>販売店で点検を受けてください</p> <p>DP3015</p>	無し	—

室内装備品の使いかた

項目	表示画面1	表示画面2	マーク	詳細
アイドリング ストップ システム警告 (装備車のみ)	 アイドリングストップシステムの 点検が必要です DP3041	販売店で点検を受けてください DP3015	有り (黄色)	—
マルチ ファンクション ディスプレイ システム警告	MFDの 点検が必要です DP3025	販売店で点検を受けてください DP3015	有り (黄色)	—
キーバッテリー 残量警告※	 キーの電池を 交換してください DP3026	—	無し	☆状況と処置については、キーレスアクセス&プッシュスタートシステムの「警告音と警告表示」(2-13、3-48ページ)を参照してください。
キー無し警告※	 キーが見つかりません DP3027	—	無し	
電源切り忘れ 警告※	電源をOFFしてください DP3028	—	無し	
キー置き忘れ 警告※	 車室内に キーがあります DP3029	—	無し	

※キーレスアクセス&プッシュスタート装備車

■画面一覧（操作方法と車両の状況）

項目	表示画面1	表示画面2	マーク	詳細
VDC OFF表示	 VDCシステムを OFFしました DP3030	 路面に気をつけて 運転してください DP3032	無し	—
VDC作動表示	 VDCシステムが 作動しました DP3031	 路面に気をつけて 運転してください DP3032	無し	—
エンジン始動時 セレクトレバー 操作（CVT車）	 Pレンジに 入れてください DP3033	—	無し	—
エンジン始動時 ペダル操作※ （CVT車）	 始動時は ブレーキを踏みながら エンジンスイッチを 押してください DP3034	—	無し	—
エンジン始動時 ペダル操作※ （マニュアル車）	 始動時は クラッチを踏みながら エンジンスイッチを 押してください DP3035	—	無し	—
ステアリング ロック未解除※	 ハンドルロック中です ハンドルを左右に回し エンジンスイッチを 押してください DP3036	—	無し	—
エンジンスイッチ エマージェンシー 操作※ （CVT車）	 始動時は ブレーキを踏みながら エンジンスイッチに キーで触れてください DP3037	—	無し	—
エンジンスイッチ エマージェンシー 操作※ （マニュアル車）	 始動時は クラッチを踏みながら エンジンスイッチに キーで触れてください DP3038	—	無し	—
バッテリー上がり 防止機能作動※	 バッテリー保護のため 電源をOFFしました DP3039	—	無し	—

※キーレスアクセス&プッシュスタート装備車

■その他の機能

●休憩アナウンス

エンジンを始動してから2時間経過すると表示されます。その後、エンジンスイッチをLOCK (OFF) にするまで、1時間経過することに表示します。



401690

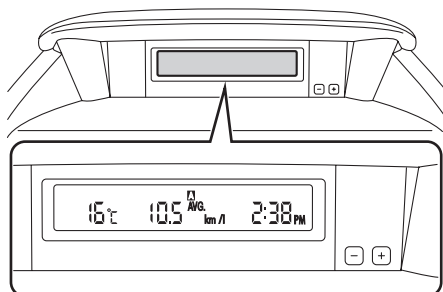
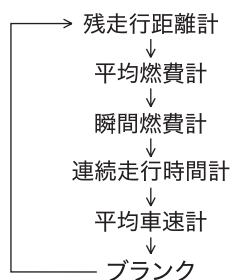
インフォメーションメーター

インフォメーションメーター

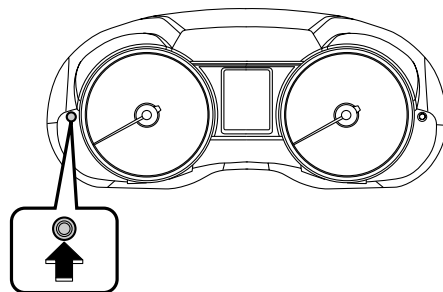
警告

安全のため、走行中に操作しないでください。走行中の操作はハンドル操作を誤るなど思わぬ事故につながるおそれがあります。車を停車させてから操作をしてください。なお、走行中に画面を注視しないでください。運転者が走行中、画面を注視することは法律で禁止されています。前方不注意となり事故の原因となります。

エンジンスイッチがONのとき、メーター内のインフォメーション表示切り替えノブを押すごとに次の表示に切り替わります。



401509

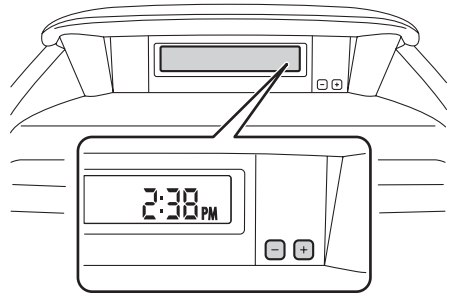


401510

室内
装
備
品
の
使
い
か
た

■時計

エンジンスイッチがACCまたはONのとき、時刻が表示されます。



401508

●時計表示（12H/24H）の切り替えかた

時計の時間表示を12H/24Hに切り替えることができます。

- ① エンジンスイッチがOFFのとき、「-」ボタンを約5秒以上押し続けます。時計表示切り替えモードになり、時計表示が約5秒間点滅します。
- ② 時計表示が点滅中、約2秒以上「+」ボタンを押し続けると、新しい設定が点滅表示します。点滅表示中に「+」ボタンを2秒以上押すごとに時計表示の設定（12H/24H）が切り替わります。

●時刻表示の合わせかた

エンジンスイッチがACCまたはONのとき、「+」ボタンまたは「-」ボタンを押すと、1分きざみで時刻が切り替わります。「+」ボタンを押すと表示時刻を進め、「-」ボタンを押すと表示時刻を戻します。また、ボタンを押し続けると連続的に切り替わります。



アドバイス

バッテリーの接続を外すと時刻が消去されます。バッテリーを接続後、正しい時刻に修正してください。

■ 外気温度計

外気温度を表示します。
表示範囲は-40°C~80°Cです。



401511

● 路面凍結警告表示

外気温度が3°C以下になった場合、路面が凍結している可能性があることを知らせるため、温度表示が5秒間点滅します。



401512



アドバイス

- 外気温度計は外気センサー取付部の温度を表示していますので、実際の外気温度とは異なる場合があります。
- 路面凍結警告表示は目安です。必ず路面状態を確認してください。
- 路面凍結警告が一旦表示された場合、外気温度が5°C以上に上がらないと再度警告されません。

■残走行距離計

燃料タンク内の燃料量と過去30 km間の燃費を計算してタンク内の燃料での走行可能距離を10 km単位で表示します。



401516

🏠 アドバイス

残走行距離計算用の燃費値は過去30 km間の燃費を基に行っているため、瞬間燃費、平均燃費の値とは必ずしも一致しません。

燃料が残りわずかになると、表示をストップします。



401517

🏠 アドバイス

残走行距離はあくまでも目安です。走行状態や状況により燃費が変化するため、表示が実際とは異なる場合があります。

燃料の補給は早めに行ってください。

■平均燃費計

トリップメーターをリセットしてからの平均燃費を表示します。

トリップメーターと連動し、トリップAまたはトリップBの平均燃費を表示します。

10.3 ^A AVG. km / l

401514

アドバイス

トリップAまたはBをリセットすると、平均燃費計もリセットされます。リセット後は、1km走行するまで表示されません。

■瞬間燃費計

走行している瞬間の燃費を表示します。

インフォメーション表示切り替えノブを押し、瞬間燃費を表示します。

10.5 km / l

401513

アドバイス

瞬間燃費は、低速走行時には表示されません。

■連続走行時間計

エンジン始動時からの時間を表示します。



401518

1時間ごとに連続走行時間計が点滅します。
他の表示をしている場合は連続走行時間計に
切り替わり5秒間点滅し元の表示に戻ります。



401519



アドバイス

- エンジンスイッチがLOCK (OFF) にならない限り時間はリセットされません。エンジンスイッチOFFまたはACCからONにした場合、今までの走行時間から時間を計ります。
- エンジンスイッチがLOCK (OFF) またはエンジン始動するとリセットされます。
LOCK (OFF) に戻さずACCからONにすると先ほどまでの走行時間を表示します。

■平均車速計

走行している平均の車速を表示します。
インフォメーション表示切り替えノブを押し、
平均車速を表示します。



401515

■ ブランク

外気温と時計以外の表示を消します。



401566

室内
装
備
品
の
使
い
か
た

MEMO